

# メール

|                              |                        |
|------------------------------|------------------------|
| FOMA端末のメール機能について.....        | 170                    |
| <b>i モードメール／デコメールを作成する</b>   |                        |
| i モードメールを作成して送信する.....       | 新規メール 170              |
| デコメールを作成して送信する.....          | デコメール 172              |
| ファイルを添付する.....               | 添付ファイル 174             |
| メールテンプレートを利用する.....          | 176                    |
| i モードメールを保存しておき、あとで送信する..... | i モードメール保存 177         |
| 手早くメールを作成する.....             | クイックメール 178            |
| <b>i モードメールを受ける・操作する</b>     |                        |
| i モードメールを受信したときは.....        | メール自動受信 178            |
| i モードメールを選択して受信する.....       | メール選択受信 179            |
| i モードメールがあるかを問い合わせる.....     | i モード問合せ 180           |
| WEBメールを利用する.....             | WEBメール 180             |
| i モードメールに返信する.....           | i モードメール返信 180         |
| i モードメールを他の宛先に転送する.....      | i モードメール転送 181         |
| 添付ファイルを表示・再生・保存する.....       | 添付ファイル表示・再生・保存 181     |
| <b>メールBOXを操作する</b>           |                        |
| メールを表示する.....                | 受信メール／送信メール／未送信メール 185 |
| メールの便利な機能.....               | 190                    |
| メールをお預かりセンターに保存する.....       | 電話帳お預かりサービス 192        |
| <b>メールの履歴を利用する</b>           |                        |
| メールの履歴を利用する.....             | メール受信履歴／メール送信履歴 192    |
| <b>メールの設定を行う</b>             |                        |
| FOMA端末のメール機能を設定する.....       | メール設定 194              |
| <b>メッセージサービスを利用する</b>        |                        |
| メッセージR/Fを受信したときは.....        | メッセージR/F受信 198         |
| メッセージR/Fを表示する.....           | メッセージR／メッセージF 199      |
| <b>緊急速報「エリアメール」を利用する</b>     |                        |
| 緊急速報「エリアメール」とは（提供予定）.....    | 201                    |
| 緊急速報「エリアメール」を受信したときは.....    | 201                    |
| 緊急速報「エリアメール」の設定を行う.....      | エリアメール設定 201           |
| <b>チャットメールを使う</b>            |                        |
| チャットメールを作成して送信する.....        | チャットメール作成・送信 202       |
| <b>SMSを使う</b>                |                        |
| SMSを作成して送信する.....            | SMS作成・送信 204           |
| SMSを受信したときは.....             | SMS受信 205              |
| SMSがあるかを問い合わせる.....          | SMS問合せ 206             |
| SMSの設定を行う.....               | SMS設定 206              |
| SMSをFOMAカードに保存する.....        | FOMAカード保存SMS 207       |

## FOMA端末のメール機能について

FOMA 端末では、i モードメール、SMS の 2 種類のメール機能を利用できます。

- i モードメールをご利用いただくには、i モードの契約が必要です。
- SMS は、i モードをご契約されていなくてもご利用いただけます。

### i モードメールについて

i モードを契約するだけで、i モード端末間はもちろん、インターネットを経由して e-mail でのやりとりができます。

テキスト本文に加えて、合計 2M バイト以内で 10 個までファイル (JPEG、トルカ、PDF など) を添付できます。また、デコメールにも対応しており、メール本文の文字の色・大きさや背景色を変えられるほか、絵文字のように挿入可能なデコメ絵文字もたくさんプリインストールされているため、簡単に表現力豊かなメールを作成し、送信できます。

- i モードメールの詳細については、『ご利用ガイドブック (i モード<FOMA>編)』をご覧ください。

### SMS について

FOMA 端末間で文字メッセージをやりとりできます。

- 送信方法 ●P204
- 受信方法 ●P205
- 問合せ方法 ●P206

### SMS の宛先

SMS の宛先は「ご契約の携帯電話番号」です。

- ドコモ以外の海外通信事業者をご利用のお客様との間で送受信を行う場合については、ドコモのホームページをご覧ください。

### 送受信できる文字数

送信文字種の設定 (●P206) により最大文字数が異なります。

| 項目 | 送信文字種「日本語」         | 送信文字種「英語」   |
|----|--------------------|-------------|
| 宛先 | 20 文字 (数字のみ) ※1    |             |
| 本文 | 全角・半角を問わず<br>70 文字 | 半角 160 文字※2 |

※ 1: 半角の「+」を含めた場合は 21 文字になります。

※ 2: 半角の英数字と記号 (「.」「,」「\*」を除く) を送信できます。

記号 (| ^ {} [] ~ ¥) を入力すると送信できる文字数が少なくなります。

### SMS を受信できないとき

お客様の FOMA 端末に送られてきた SMS は、SMS センターで受信し、すぐにお客様の FOMA 端末に送信します。ただし、お客様の FOMA 端末の電源が入っていないときや圏外などで受信できないときは、SMS は SMS センターに保管されます。

### おしらせ

- SMS センターでの SMS の最大保管期間は 72 時間です。送信者が保管期間を指定することもできます。●P206
- 保管期間が超過した SMS は自動的に削除されます。
- SMS センターに保管されている SMS は、SMS 問合せにより受信できます。●P206
- FOMA 端末で SMS を受信すると、SMS センターに保管されていた SMS は削除されます。受信した SMS は FOMA 端末に保存されます。

### こんなこともできます

#### ■ 送達通知

送信した SMS が相手に届いたことを知らせる送達通知を受け取れます。●P206

#### ■ FOMA カードへの保存

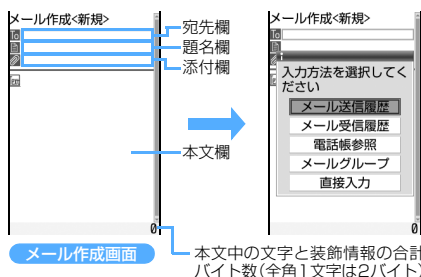
受信した SMS や送信した SMS を FOMA カードに保存できます。●P207

## i モードメールを作成して送信する

新規メール

例 宛先を直接入力して i モードメールを作成・送信するとき

### 1 ④ (1 秒以上) ▶ 宛先欄



メール作成画面

本文中の文字と装飾情報の合計  
バイト数(全角 1 文字は 2 バイト)

## 2 直接入力▶宛先を入力（半角50文字まで）

- ・iモード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。
- ・かな入力方式の場合、半角英字入力モードで、を繰り返し押すと「.」「@」「-」などを、を繰り返し押すと「.com」「.ne.jp」「.co.jp」などを入力できます。
- ・相手がシークレットコードを登録しているときは、相手のiモード端末の電話番号に続けて4桁のシークレットコードの入力が必要です。

### ■ メール送信履歴から選択：メール送信履歴▶履歴を選び

- ・メールの宛先のアドレスが設定されます。

### ■ メール受信履歴から選択：メール受信履歴▶履歴を選び

- ・メールの発信者のアドレスが設定されます。

### ■ 電話帳から検索：電話帳参照▶相手を選び

### ■ メールグループから入力：メールグループ▶メールグループを選び

- ・既に入力されている宛先との合計が5件を超える場合、メールグループは追加できません。
- ・メールグループの詳細表示：メールグループを選び

## 3 題名欄▶題名を入力（全角100／半角200文字まで）

- ・送信先によっては題名が最後まで受信されない場合があります。

## 4 ▶本文を入力（全角5000／半角10000文字まで）

- ・全角・半角の空白や改行も本文の文字数に含まれます。
- ・本文にデコメ絵文字（絵文字D）を挿入するとデコメールになります。

### ■ 位置情報URLの貼り付け：

- ・以降の操作 ▶P245「各機能に位置情報を付加する」の操作2以降
- ・メール本文に位置情報URLを貼り付けると、位置情報URLの前にが付加されます。
- ・位置情報URLは相手がiモード端末の場合のみ利用できます。

### ■ 署名の挿入：

## 5

- ・接続中画面でを送信中画面でを押すと送信が中止され「未送信メール」の「未送信BOX」フォルダに保存されます。ただし、操作のタイミングによっては「未送信BOX」フォルダに保存されなかったり、保存されても送信されていることがあります。
- ・圏内自動送信するかの確認画面が表示された場合に「はい」を選択すると圏内自動送信メールとして「未送信メール」の「未送信BOX」フォルダに保存されます。

### おしらせ

- 他の機能が起動したりして、10000バイトを超えるメールが自動保存された場合、作成中のメールの一部が保存されないことがあります。
- 電波状況により、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- 送信が正常に終了したときは、iモードメールが「送信メール」内のフォルダに保存されます。保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、古い送信メールから順に消去されます。残しておきたい送信メールは保護してください。
- 送信に失敗したときはエラーメッセージが表示され、iモードメールが「未送信メール」の「未送信BOX」フォルダに保存されます。「未送信メール」からiモードメールを編集・送信できます。
- iモードメールを正常に送信できても、電波状況によっては「送信できませんでした」というエラーメッセージが表示される場合があります。
- 他の携帯電話会社（au／ソフトバンク／ソニー）に絵文字入りのiモードメールを送ると、自動的に送信先の類似絵文字に変換されます。
  - ・送信先の携帯電話の機種、機能により、正しく表示されない場合があります。
  - ・送信先に該当する絵文字がない場合は、文字または「」に変換されます。
- 顔文字は相手の端末の表示文字数やフォント、ディスプレイの大きさによっては、形がくずれたり見えかたが異なったりするなど、正しく表示されない場合があります。
- ドコモ以外のアドレスにメール送信を行った場合、宛先不明などのエラーメッセージを受信できないことがあります。
- 保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えるときは、iモードメールは作成、送信できません。「未送信メール」から不要なiモードメール、SMSを削除してください。▶P190
- 2in1のBアドレスをメールの発信元にしてメールを送信するには、WEBメールを利用します。▶P180

## 宛先を追加する

### 宛先追加

i モードメールは最大5人の相手に同時に送信（同報送信）できます。

- 宛先の種別には以下の3種類があります。

**To** : 通常の宛先に使います。

**Cc** : TOの宛先に送ったメールの内容を他の相手に知らせるときに使います。

**Bcc** : CCと同じように他の相手に知らせるときに使いますが、BCCで指定した宛先は他の相手には表示されません。

- To** 欄に宛先が1件も入力されていないメールは送信できません。

## 1 メール作成画面で宛先欄を選び(☑)▶入力方法を選び(⊙)

- 「メールグループ」を選択したとき：操作3

## 2 TO/CC/BCC

## 3 宛先を入力または選択

- TO、CC、BCCの変更:宛先欄を選び(☑)▶宛先種別を選び(⊙)

- 追加した宛先欄の削除:宛先欄を選び(☑)▶はいい

- 宛先欄が1件のときは入力されているアドレスのみが削除されます。

### おしらせ

- TO欄とCC欄に入力したメールアドレスは受信側に表示されますが、受信側の端末や機器、メールソフトなどによっては、表示されない場合があります。
- 送信に失敗した宛先があるときはエラーメッセージが表示されます。(⊙)を押すと、送信に失敗したメールアドレスの一覧が表示される場合があります。

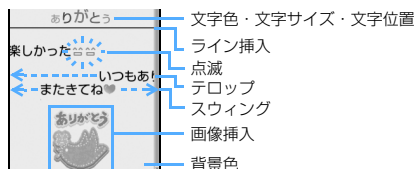
## デコメールを作成して送信する

### デコメール

i モードメールの本文に、文字サイズや文字色、背景色の変更や、撮影した静止画やお買い上げ時に登録されているデコメールピクチャ、デコメ絵文字（絵文字D）の挿入などの装飾（デコレーション）を行い、デコメールを作成できます。

- 送信できるデコメールのサイズは、メール本文と本文中に挿入した画像の合計が100Kバイト以内です。その他に10件または合計2Mバイトまでのファイルを添付できます。

## ■ 装飾例



## ■ デコメール作成の流れ

### ステップ1 メール作成画面からメール本文の入力画面を表示

- i モードメール作成で本文を入力できる状態にします。

### ステップ2 文字入力や装飾

- 装飾を指定してから文字を入力する  
▶P173
- 文字を入力してから装飾を指定する  
▶P174

### ステップ3 装飾を確認して送信

### おしらせ

- 装飾した文字を削除しても、装飾情報が残り、入力可能な文字数が少なくなる場合があります。装飾の解除を行ってから文字を削除してください。なお、(2秒)を1秒以上押して文字をすべて削除すると、装飾情報（背景色は除く）もすべて削除されます。
- パソコンなど、デコメール対応FOMA端末以外とメールを送受信すると、装飾が正しく表示されない場合があります。
- 下記機種※1以外のデコメール対応機種に10000バイトを超えるデコメールを送信した場合は、送信先では閲覧用URLが記載されたメールを受信します。  
※1: 903i シリーズ、904i シリーズ、905i シリーズ、703i シリーズ (P703iμを除く)、704i シリーズ (P704iμを除く)
- デコメール非対応機種に10000バイトを超えるデコメールを送信した場合は、送信先では閲覧用URLが記載されたメールを受信します。ただし、非対応機種によってはデコメールのサイズが10000バイトを超えると本文のみ受信し、閲覧用URLがないメールを受信する場合があります。
- 点滅、テロップ、スウィング、アニメーションなどは、メール作成画面やプレビュー画面では一定時間で停止します。
- 本文にデコメ絵文字（絵文字D）を入力するとデコメールになります。

## 装飾を指定してから文字を入力する

### 1 メール作成画面で

### 2 装飾を選び 文字を入力



マーク

装飾選択画面

装飾選択画面でマークを選び を押すと、その装飾が選択状態になります。装飾の操作方法 P173「デコメール装飾選択画面の操作」

#### ■ 複数の装飾を設定：装飾選択画面でマークを選び (Menu)

- ・「テロップ」「スウィング」「文字位置」は同時に設定できません。

#### ■ 選択状態の装飾を解除して文字を入力：入力位置を選び

- ・解除される装飾は「文字色」「文字サイズ」「点滅」「テロップ」「スウィング」「文字位置」です。

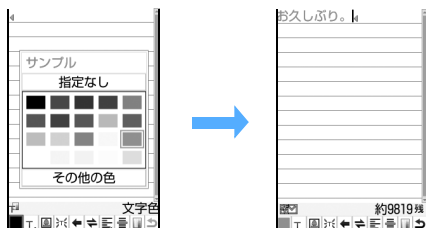
#### ■ 装飾の変更：

- ・以降の操作 P174「文字を入力してから装飾を指定する」の操作2以降

#### ■ 装飾をすべて解除：

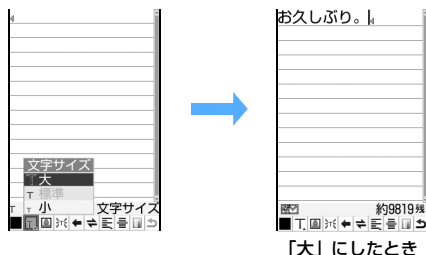
## デコメール装飾選択画面の操作

### ■ 文字色を変更： 文字色を選び 文字を入力



- ・標準の20色または「その他の色」の64色から選択できます。
- ・絵文字 1、2 の文字色も変更されます。範囲を選択して文字色を「指定なし」にすると元の色に戻ります。操作方法 P174「文字を入力してから装飾を指定する」

### ■ 文字サイズの変更：T. (または T. T.) 文字サイズを選び 文字を入力



「大」にしたとき

- ・デコメ絵文字のサイズは変更できません。

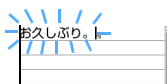
### ■ 画像の挿入： 本体 フォルダを選び 画像を選び



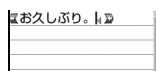
カーソル位置に画像が挿入されます。

- ・microSDメモリーカード内の画像を挿入：microSD フォルダを選び 画像を選び
- ・静止画を撮影して挿入：静止画を撮影 静止画を撮影
- ・静止画のサイズは自動的に電話帳用 (96×72) に設定されます。
- ・デコメ絵文字は、絵文字を入力する手順でも挿入できます。 P369
- ・画像は最大20種類、画像サイズの合計が90Kバイトまで挿入できます。
- ・画像を挿入すると、実際の画像サイズではなく、画像の挿入を示す装飾情報のサイズ分、本文のバイト数が増えます。

### ■ 文字の点滅表示： 文字を入力

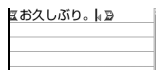


### ■ 文字を右から左へテロップ表示： 文字を入力



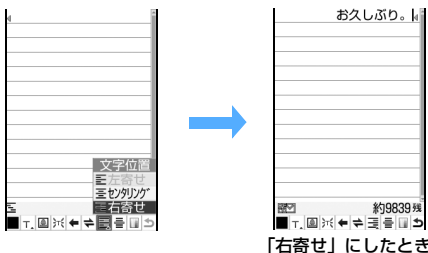
- ・ と の間に文字を入力します。

### ■ 文字を左右にスウィング表示： 文字を入力



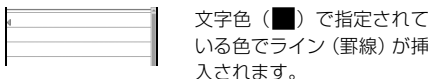
- ・ と の間に文字を入力します。

## ■ 文字位置の変更：☷（または ☷ ☷）▶ 位置を選び ☉▶ 文字を入力

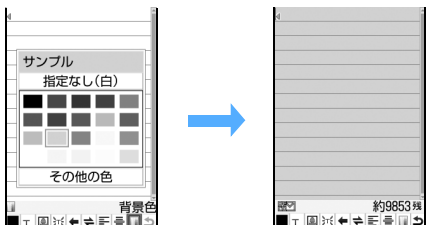


- カーソルがある行に文字が入力されている場合は、改行されます。
- 画像の位置も変更されます。

## ■ ライン（罫線）の挿入：☷



## ■ 背景色の変更：▶ 背景色を選び ☉



- 標準の20色または「その他の色」の64色から選択できます。

## ■ 操作の取り消し：↶

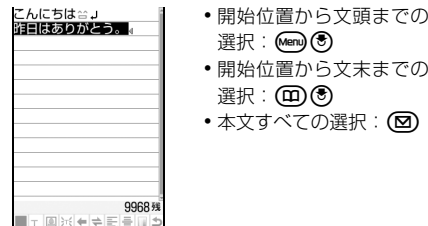
### 文字を入力してから装飾を指定する

メール本文に入力されている文字や、既に装飾されている文字は、範囲を指定して操作します。

- ライン挿入、画像挿入、背景色は操作できません。装飾を指定してから操作してください。

## 1 メール本文の入力画面で開始位置を選び ☷

## 2 終了位置を選び ☷



- 開始位置から文頭までの選択：☷☉
- 開始位置から文末までの選択：☷☉
- 本文すべての選択：☷☉

## 3 装飾方法を選択し設定 ☷



- 装飾の確認や解除方法は、装飾を指定して文字を入力する場合と同じです。☷P173
- 装飾の解除：☷
- 文字のコピー：☷
- 文字の切り取り：☷
- 操作の取り消し：☷

### おしらせ

- 入力できる正確なバイト数と装飾結果の確認：メール本文の入力画面で☷☷

### ファイルを添付する

添付ファイル

i モードメールにファイルを添付して送信できます。

- 添付できるファイルは最大10件、添付ファイルの合計サイズは最大2Mバイトです。
- 添付ファイルのサイズによって、送信に時間がかかる場合があります。

### 添付できるファイルの種別

| ファイルの種別                     | 制限事項など                                                                                                                 | 備考     |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 画像<br>(イメージ)                | JPEG形式、GIF形式、SWF (Flash 画像) が添付できます。パラパラマンガは添付できません。                                                                   | ①<br>② |
| 動画/<br>i モーション<br>(i モーション) | MP4 形式の動画 / i モーションのみ添付できます (ASF 形式や部分保存した i モーションは添付できません)。再生制限が設定されているファイルは添付できません。再生制限が設定されていないファイルでも添付できない場合があります。 | ③      |
| メロディ                        | SMF 形式、MFI 形式が添付できます。MFI 形式のメロディを添付しても本文中には挿入されません。                                                                    | ④      |
| トルカ                         | IP (情報サービス提供者) の設定により添付できないものがあります。                                                                                    | ⑤      |
| PDFデータ<br>(PDF)             | 部分保存したり、ダウンロードに失敗したPDFデータは添付できません。                                                                                     | —      |
| スケジュール                      | —                                                                                                                      | —      |
| ブックマーク<br>(Bookmark)        | —                                                                                                                      | —      |
| 電話帳                         | —                                                                                                                      | —      |
| 音声<br>(ボイス録音)               | —                                                                                                                      | ⑥      |
| その他                         | Word、Excel、PowerPointのファイルまたは閲覧不可ファイルを添付します。                                                                           | —      |

- ① 10000 バイトを超える JPEG 形式の画像を添付したメールを下記機種※<sup>1</sup>以外に送信した場合は、i ショットセンターで、受信する端末に適したサイズに変換されます。  
※ 1：903i シリーズ、904i シリーズ、905i シリーズ、703i シリーズ (P703iμ を除く)、704i シリーズ (P704iμ を除く)
- ② 受信側の端末やパソコンなどの機器によって、URL が記載されたメールまたはメールの添付ファイルとして受信します。
- ③ 受信側の機種によって、正しく受信や表示がされない、または動画が粗くなったり、連続静止画に変換されて表示される場合があります。下記機種※<sup>1</sup>以外に動画を送信する場合は、共通再生モードで撮影した動画をおすすめします。●P144  
※ 1：903i シリーズ、904i シリーズ、905i シリーズ、703i シリーズ (P703iμ を除く)、704i シリーズ (P704iμ を除く)
- ④ 下記機種※<sup>1</sup>以外にメロディを送信した場合、受信側では正しく再生できないことがあります。  
※ 1：D703i、D704i、D903i、D903iTV、D904i、D905i
- ⑤ 受信側の機種によっては、トルカ（詳細）を受信できない場合があります。
- ⑥ サウンドレコーダーで録音したデータは i モーションとして保存され、メールに添付できます。

## ファイルを添付する

### 1 メール作成画面で添付欄 ▶ 添付するファイルを選び

- ・ microSD メモリーカード挿入時は、添付元を「本体」「microSD」から選択する画面が表示されます。
- ・ 選択できないフォルダ内のデータは添付できません。

#### ■ 画像（イメージ）の添付：

- ・ 画像サイズが QVGA (240×320) または 320×240) を超える JPEG 形式の画像の場合は、確認画面が表示されます。QVGA に変換するときには「はい」を選択します。
- ・ 位置情報付きの画像の場合は、位置情報 URL を本文に貼り付けるかの確認画面が表示されます。「いいえ」を選択しても画像は添付されます。
- ・ 2M バイトを超える JPEG 形式の画像は、自動的に添付可能なサイズに変換されます。このとき、処理に時間がかかることがあります。
- ・ 添付元で「カメラ撮影」を選択したとき：静止画を撮影 ▶ ●  
・ 撮影する静止画のサイズは自動的に QVGA (240×320) に設定されます。

#### ■ 動画／i モーション（i モーション）の添付：

- ・ 添付元で「カメラ撮影」を選択したとき：動画を撮影 ▶ ●  
・ 撮影する動画のサイズは自動的に QCIF (176×144) に設定されます。

#### ■ トルカの添付：

- ・ トルカ（詳細）を添付できる場合は、詳細を含めて添付するかの確認画面が表示されます。
- ・ トルカ（詳細）を添付できない場合は、詳細は含まれないがメールに添付するかの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると詳細は切り取られますが、サイトに詳細情報がある場合は、受信側でダウンロードできます。

#### ■ ブックマーク（Bookmark）の添付：

- ・ 「本体」の場合、フォルダー一覧で (B) を押すと i モードのブックマークとフルブラウザのブックマークを切り替えられます。

#### ■ 音声（ボイス録音）の添付：

- ① 録音（サウンドレコーダー）▶ ●

## おしらせ

- mova 端末へは、JPEG 形式の画像を 1 枚のみ添付して送信できます。その場合、相手の端末は URL が記載されたメール（i ショットメール）として受信します。JPEG 形式の画像以外の添付ファイルは削除されて送信されません。
- 受信側の端末が対応していないファイルを添付してメール送信すると、添付ファイルが i モードセンターで削除される場合があります。
- メール添付や FOMA 端末外への出力が禁止されているファイル（自端末でファイル制限を「あり」にした画像やメロディ、取得元が i モード以外の PDF データを除く）、FOMA カード動作制限機能が設定されているファイルは添付できません。
- ファイルを添付すると添付欄にファイル名が表示されます。ファイル名が表示しきれない場合、ファイル名を選び (M) (L) (B) を押すとファイル名が表示されます。
- ファイル名を選択すると添付ファイルを表示または再生できます。ただし、次のファイルは表示、再生できません。
  - ・ 100K バイトを超える SWF (Flash 画像)
  - ・ 100K バイトを超えるメロディ
  - ・ 1K バイトを超えるトルカ、100K バイトを超えるトルカ（詳細）
  - ・ 1 件のファイルに電話帳、スケジュール、ブックマークのうち複数の種類を含むファイル
  - ・ 閲覧不可ファイル

## 添付ファイルを変更／解除する

### 例 添付ファイルを解除するとき

### 1 メール作成画面を表示

### 2 ファイル名を選び (B) ▶ はい

- 添付ファイルの変更：ファイル名を選び (F) ▶ ファイルを添付

## メールテンプレートを利用する

メールテンプレートは、i モードメールの雛形です。メールテンプレートを呼び出して内容を追加・修正するだけで、簡単に i モードメールを作成できます。また、画像などの装飾が設定されているメールテンプレートを使えばデコメールも簡単に作成できます。

お買い上げ時に登録されているメールテンプレートのほか、サイトからダウンロード（●P159）したメールテンプレートや自分で作成したメールテンプレートを利用できます。

- ダウンロードしたり、作成したメールテンプレートは、「テンプレート」に保存されます。

### メール作成時にテンプレートを使う

テンプレート読み込み

#### 1 メール作成画面で

- テンプレートを選び  を押すとテンプレートを表示できます。 を押すと読み込み、 を押すと一覧に戻ります。

#### 2 テンプレートを選び



●P185「受信メール一覧画面の見かた」

- 本文が入力されている場合、テンプレートを読み込むときに確認画面が表示されます。
- 題名、宛先、添付ファイルは、未入力の場合のみテンプレートから読み込まれます。
- 1 件のメールに複数のテンプレートを読み込むことはできません。
- i モードで探す ●P273

#### 3 メールを編集

### テンプレートを表示してメールを作成する

テンプレート読み込み

#### 1 テンプレートを選び

-  で前後のテンプレートを表示できます。
- i モードで探す ●P273

#### 2 メールを編集

## テンプレートを登録する

テンプレート登録

作成または受信／送信した i モードメールをテンプレートとして登録できます。

- 最大保存件数 ●P439
- お買い上げ時に登録されているテンプレートの内容を変更して、新しいテンプレートとして保存できません。
- 次の場合は、テンプレートに登録できません。
  - 本文と装飾で 10000 バイトを超えている場合
  - 本文中に挿入されている画像の合計サイズが 90K バイトを超える場合
  - 本文と本文中に挿入されている画像と添付ファイルの合計サイズが 100K バイトを超える場合
- 受信／送信した i モードメールの場合は、本文がないと登録できません。また、宛先、題名は登録されません。

#### 1 メール作成画面で はい

- 受信／送信した i モードメールを登録：メール詳細画面で  

#### 2 各項目を設定

表示名：

全角 10 / 半角 20 文字まで入力可。

ファイル名：

半角英数字と「.」「-」「\_」で 36 文字まで入力可。ただし「.」はファイル名の先頭に使用できません。

#### 3

- 登録済みのテンプレートに上書き：  テンプレートを選び  はい

### おしらせ

- テンプレートの詳細情報を確認・変更：テンプレート一覧でテンプレートを選び  詳細情報  参照／変更
- メール送信できない画像が含まれたテンプレートを登録しようとすると、画像が削除される場合があります。
- 保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えたときは、確認画面が表示されます。画面に従って削除してください。

## テンプレートを削除する

- お買い上げ時に登録されているテンプレートを削除した場合は、i モードサイト「My D-style」からダウンロードできます。●P304

### 例 1件削除するとき

1  

2 テンプレートを選び   1

■ 複数削除:    ▶ テンプレートを選び  ▶ 

■ 全件削除:    ▶ 端末暗証番号を入力

3 はい

## i モードメールを保存しておき、あとで送信する

i モードメール保存

### i モードメールを保存する

- 最大保存件数 ●P439
- 宛先、題名、添付ファイル、本文のいずれかを設定しないと保存できません。

1 メール作成画面で  

i モードメールが「未送信メール」の「未送信BOX」フォルダに保存されます。

### おしらせ

- 保存領域が足りないときは、メッセージや確認画面が表示される場合があります。画面に従って未送信メールからメールを削除するか、添付ファイルを解除して保存してください。

## 圏内になったら i モードメールを自動送信する

圏内自動送信

圏外で作成した i モードメールを、圏内になったら自動的に送信するように設定します。

- 最大5件保存できます。
- TOの宛先を設定しないと保存できません。

1 メール作成画面で  

圏内自動送信メールとして「未送信メール」の「未送信BOX」フォルダに保存され、ディスプレイ上部に  が表示されます。

## 圏内になると

圏内自動送信メールは自動送信されます。自動送信中は  が点滅し、すべての圏内自動送信メールが送信されると  は消えます。

- 送信に失敗したときは、圏内自動送信の失敗メールとして「未送信メール」に残り  が点滅します。圏内自動送信の失敗メールの削除や圏内自動送信設定の解除またはFOMAカードの差し替えなどによって圏内自動送信の失敗メールがなくなると  は消えます。

### おしらせ

- 最大2回再送信されます。
- メール作成中や署名編集中は自動送信されません。

## 圏内自動送信設定を解除する

1 未送信メール一覧で、圏内自動送信が設定されているメールを選び  ▶ はい

### おしらせ

- 失敗の原因を表示: 未送信メール一覧で圏内自動送信の失敗メールを選び  表示 ▶ 圏内自動送信エラー表示
  - 失敗の原因として、同報への送信に失敗した旨のメッセージが表示されたときは、 を押すとそのメールアドレスが表示されます。
- 以下の場合も、圏内自動送信設定が解除されます。
  - メールをメール連動型 i アプリ用のフォルダに移動した場合
  - FOMAカードを差し替えた場合
  - 接続先設定で「接続先番号」または「接続先アドレス」を変更した場合
  - 2in1をBモードにした場合

## 保存したメールを編集・送信する

- 圏内自動送信メールを編集すると、圏内自動送信設定は解除されます。

### 例 未送信メールを編集するとき

1   ▶ フォルダを選び 

- 送信メールの編集・送信:   ▶ フォルダを選び 

2 メールを選び 

- 送信メールの再編集: メールを選び 

3 メールを編集 ▶ 

### おしらせ

- 送信メール詳細画面からの操作: 

## 手早くメールを作成する

クイックメール

FOMA端末電話帳のメモリ番号0～99の相手には、簡単な操作でiモードメールやSMSを作成できます。

- iモードメールの場合は1件目のメールアドレス、SMSの場合は1件目の電話番号が宛先となります。

### 1 メモリ番号を入力▶

- メモリ番号の前には0を付けずに入力します。

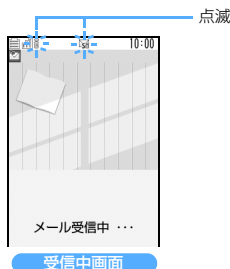
### ■ SMSの作成：メモリ番号を入力▶ (1秒以上)

## iモードメールを受信したときは

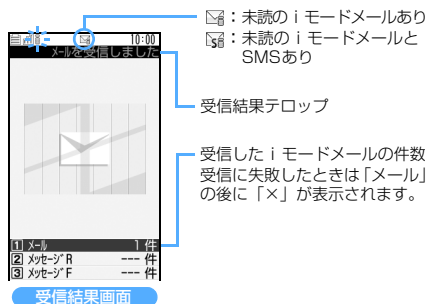
メール自動受信

- 受信したiモードメールは「受信メール」内のフォルダに保存されます。
- 最大保存件数●P439

### 1 iモードメールを受信



受信完了（受信結果画面が表示され、メール着信音が鳴り、決定キーの照明が点灯／点滅）



- iモードメール受信中に●を押すと受信を中止できますが、受信時の状況によってはiモードメールを受信する場合があります。

## 2 1▶ フォルダを選び 2▶ メールを選び



- メロディが添付されている場合は、自動的に再生されます。自動再生しないように設定できます。●P197
- 受信メールの見かた●P185
- メール連動型iアプリ用のフォルダを選択すると、対応するiアプリが起動します。

### おしらせ

- 受信結果画面は何も操作しないと約15秒間、メール着信設定の鳴動時間を15秒より長く設定しているときは着信音が鳴り終わるまで表示されます。
- 受信メールのデータ量（文字数、添付ファイル）が、i Menuの「料金&お申込・設定」→「メール設定」→「メールサイズ制限」で設定した文字数（データ量）を超える場合、添付ファイルは自動受信できません。受信するには、メール詳細画面でファイル名を選択します。
- 保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えるときは、未読以外の古い受信メールから順に消去されます。残しておきたい受信メールは保護してください。特に2Mバイトなどサイズが大きい添付ファイルを受信する場合は消去される既読メールが多くなりますのでご注意ください。
- 未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯のときは、iモードメールの受信は中止され、画面には●や●が表示されます。受信する場合、未読メールの内容表示、未読メールの既読メールへの変更、不要メールの削除、保護解除などを行う必要があります。
- iモードメールの送信直後は自動受信できない場合があります。iモード問合せを行ってください。
- 極端に容量の大きいiモードメールは、iモードセンターで受け付けずに発信元にエラーメッセージとともに返信されることがあります。
- 2in1のBアドレスで受信したメールはWEBメールサイトに保存されます。●P180
- 新しいiモードメールが届くと、iモードセンターで保管しているiモードメールやメッセージR/Fも合わせて受信します。
- iモードメールを受信すると、iモードセンターのiモードメールは削除されます。
- TO、CC、BCCを設定できる相手からのメールを受信した場合、自分がTO、CC、BCCのどれにあてはまるかを確認できます。●P186
- FOMA端末電話帳にメール着信設定のある相手からiモードメールを受信した場合、メール着信音、着信バイブレータ、決定キーの照明はFOMA端末電話帳の設定に従って動作します。
  - 複数のiモードメール、メッセージR/Fを同時に受信したときは、最後に受信したiモードメール、メッセージR/Fの条件に従って動作します。
- iモードメール1件につき、添付ファイルも含めて最大100Kバイトまで自動受信できます。100Kバイトを超える添付ファイルは、iモードセンターから手動で取得できます。●P182
- 次のような場合に送られてきたiモードメールはiモードセンターに保管されます。
  - 電源が入っていないとき
  - ブッシュトーク通信中
  - 受信に失敗したとき
  - SMS受信時
  - テレビ電話中
  - セルフモード中
  - 圏外の時
  - 赤外線通信中

- iC通信中
- メール選択受信設定が「ON」のとき
- お預かりセンター接続中      • おまかせロック中
- FirstPassセンター接続中
- 未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯のとき
- i モードセンターに i モードメールが残っているときは、やが表示されます。ただし、i モードメールがあっても表示されない場合があります。また、i モードセンターの保管件数が満杯になったときは、アイコンがやに変わります。

## i モードメールを選択して受信する

メール選択受信

i モードセンターに保管されている i モードメールを自動受信せずに、選択して受信します。

### i モードセンターにメールが届いたときは

メール選択受信設定が「ON」の場合に送られてきた i モードメールは i モードセンターに保管され「センターにあり」と表示されます。

- i モードメールが i モードセンターに保管されてもメール着信音やバイブレーションは動作しません。
- 、以外のキーを押すと「センターにあり」が消えます。

### おしらせ

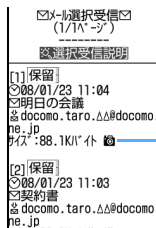
- オールロック中、おまかせロック中、パーソナルデータロック中には、センターにメールが届いてもメッセージが表示されません。
- メール選択受信設定が「ON」の場合でも、i モード問合せを行うと、すべてのメールを受信します。メールを受信したくない場合は、問い合わせ項目からメールを外してください。
- メール選択受信設定を「ON」にしても、エリアメール、SMS、メッセージR/Fは自動受信します。

## メールを選択受信する

i モードセンターに保管されている i モードメールの題名などを確認し、受信するメールを選択したり、受信前に i モードセンターでメールを削除できます。

- メール選択受信を利用するには、あらかじめメール選択受信設定を「ON」にします。

### 1



i モードセンターに接続され、保管されている i モードメールが一覧表示されます。

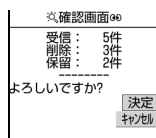
-  : 画像添付あり
-  : メロディ添付あり
-  : i モーション添付あり
-  : トルカ添付あり
-  : その他ファイル添付あり

### 2 メールごとに保留 ▶ 受信 / 削除 / 保留

保留… i モードセンターに保管します。i モード問合せなどで受信できます。

- i モードセンターに保管されているすべてのメールを削除するときは「i モードセンターから全てのメールを」の「削除」を選択します。

### 3 受信 / 削除 ▶ 決定



## i モードメールがあるかを問い合わせる

i モード問合せ

圏外にいた間や電源を切っていた間などに i モードメールが届いていないかを問い合わせます。

i モード問合せ設定でメッセージ R/F も問い合わせるように設定している場合は、同時にメッセージ R/F もあるか問い合わせます。

- 問い合わせ中は、決定キーの照明がレインボーで点灯します。設定は変更できません。
- 電波状態のよい場所で操作してください。

### 1 [☑] [☑]

- 受信結果画面の操作は自動受信時と同じです。

## WEBメールを利用する

WEBメール

2in1 の B アドレスを利用してメールを送受信するには、WEBメールサイトに接続して操作します。  
WEBメールサイトへは 2in1 が B モードまたはデュアルモードのときのみ接続できます。

- 2in1 はお申し込みが必要な有料サービスです。

### 1 [☑] [?] ➤ i モードパスワードの入力欄 ➤ 入力 ➤ 決定

- WEBメールの詳細については『ご利用ガイドブック (2in1 編)』をご覧ください。

## i モードメールに返信する

i モードメール返信

- 受信メールによっては返信できない場合があります。
- 発信元が「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能」の SMS には返信できません。
- メール返信引用設定で、返信メールに本文を引用するかと、引用した本文の先頭に付ける引用文字を設定できます。

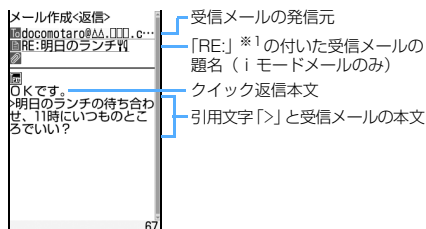
### 1 [☑] [1] ➤ フォルダを選び ③

### 2 メールを選び ④

クイック返信本文選択画面が表示されます。

- 宛先が複数ある場合は、「差出人」「全員」から返信先を選択します。
- SMS に返信：操作 4

## 3 クイック返信本文を選び ⑤



※ 1：「RE:」の付いたメールに返信すると「RE:」は「RE2:」に、「RE2:」のメールに返信すると「RE2:」は「RE3:」というように回数を示す数字が付加されます (最大 99 まで)。「RE99:」のメールに返信すると「RE:」になります。

- クイック返信本文を挿入しない：本文直接入力

## 4 メールを編集 ⑥

### おしらせ

- 受信メール詳細画面からの操作：⑥
- メール返信引用設定の設定に関わらず本文を引用するかを選択：受信メール一覧または詳細画面で [Menu] ➤ 返信 / 転送 ➤ 返信 / 引用返信
- 受信メールの添付ファイルは、返信メールには添付されません。
- 受信メール本文中の添付データ (i アプリが起動できるリンク項目、本文中に挿入されたメロディ) は返信メールには設定されず、また文字としても引用されません。
- 受信したデコメールを引用した場合、装飾と挿入されている画像は引用された状態で本文が表示されます。ただし、画像にファイル制限が設定されている場合は、返信メールに引用されません。
- 本文中に挿入された画像が 20 種類を超えるか合計で 90K バイトを超える場合は、上限を超えた画像を削除する旨のメッセージが表示されます。⑤を押すと、超えた分の画像が削除されてメール作成画面が表示されます。

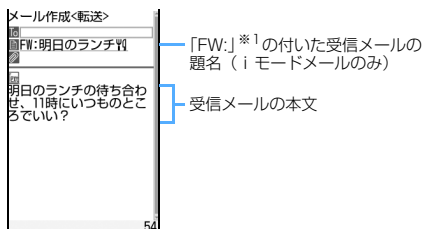
## i モードメールを他の宛先に転送する

i モードメール転送

- SMSも同様に転送できます。i モードメールは i モードメールとして、SMSはSMSとして転送されます。

### 1 [📧] [1] ▶ フォルダを選び [🔍]

### 2 メールを選び [📧]



※ 1: 「FW:」の付いたメールを転送すると「FW:」は「FW2:」に、「FW2:」のメールを転送すると「FW2:」は「FW3:」というように回数を示す数字が付加されます（最大 99 まで）。「FW99:」のメールを転送すると「FW:」になります。

- 添付ファイルがある受信メールを転送する場合は、添付ファイルも設定されます。ただし、未取得、取得途中の添付ファイルは設定されません。

### 3 メールを編集 [📧]

#### おしらせ

- 受信メール詳細画面からの操作: [Menu] ▶ 返信／転送 ▶ 転送
- 受信メールの添付ファイルのうち、メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されているファイルは転送メールに添付されません。
- 受信メール本文中の添付データ（i アプリが起動できるリンク項目、本文中に挿入されたメロディ）は転送メールには設定されず、また文字としても引用されません。
- 受信したデコメールを転送した場合、装飾と挿入されている画像は引用された状態で本文が表示されます。
- 本文中に挿入された画像が20種類を超えるか合計で90Kバイトを超える場合は、上限を超えた画像を削除する旨のメッセージが表示されます。[🔍]を押すと、超えた分の画像が削除されてメール作成画面が表示されます。
- 2in1がデュアルモードのとき、FOMA端末に保存したBアドレス（Bナンバー）で受信したメールを転送すると、発信元がAアドレス（Aナンバー）のメールとして送信されます。

## 添付ファイルを表示・再生・保存する

添付ファイル表示・再生・保存

- i モードメールに添付されているファイルは最大10個、合計2Mバイトまで受信し、取得できます。

それを超える添付ファイルは i モードセンターで削除されます。

添付ファイルは合計100Kバイトまでは自動受信されます。自動受信できなかった添付ファイルは選択受信します。取得した添付ファイルを表示・再生したり、FOMA 端末または microSD メモリーカードに保存できます。

- 最大保存件数 ●P439

## 添付ファイルの取得状況を確認する

### 1 [📧] [1] ▶ フォルダを選び [🔍] ▶ ファイルが添付されている i モードメールを選び [🔍]



添付ファイルのアイコンとファイル名、ファイルサイズ

- 未取得、取得途中の場合、保存期限が表示されます。
- 本文中に挿入されたメロディではタイトルが表示されます。
- i アプリが起動できるリンク項目では、🔗と i アプリの名前が表示されます。●P220

- 取得済みの画像は自動表示されます（デコメールの添付ファイルは除きます）。
- 取得済みのメロディは自動再生されます。自動再生しない設定もできます。●P197
- 取得済みの他の閲覧可能な添付ファイルは、ファイル名を選択して表示／再生できます。●P182～P183
- 閲覧不可の添付ファイルは、FOMA 端末へは保存できません。microSD メモリーカードへの保存（●P184）、i モードメール転送（●P181）はできます。
- 添付ファイルが i モードセンターで削除された場合、受信メールの題名の下に [添付ファイル削除] と表示されます。

#### ■ 添付ファイルアイコンの意味

| ファイルの種別    | 取得状態   |        |     |      |      |       |
|------------|--------|--------|-----|------|------|-------|
|            | 取得済み※1 | 取得済み※2 | 未取得 | 取得途中 | 取得不可 | データ不正 |
| 画像         | 🖼️     | 🖼️     | 🖼️  | 🖼️   | 🖼️   | 🖼️    |
| 動画／i モーション | 🎬      | 🎬      | 🎬   | 🎬    | 🎬    | 🎬     |
| メロディ       | 🎵      | 🎵      | 🎵   | 🎵    | 🎵    | 🎵     |
| メロディ (本文中) | 🎵      | 🎵      | —   | —    | —    | 🎵     |
| トルカ        | 🎵      | 🎵      | 🎵   | 🎵    | 🎵    | 🎵     |

| ファイルの<br>種別  | 取得状態       |            |         |          |          |           |
|--------------|------------|------------|---------|----------|----------|-----------|
|              | 取得済<br>み※1 | 取得済<br>み※2 | 未<br>取得 | 取得<br>途中 | 取得<br>不可 | データ<br>不正 |
| PDFデータ       |            |            |         |          |          |           |
| スケジュール       |            | —          |         |          |          |           |
| ブックマーク       |            | —          |         |          |          |           |
| 電話帳          |            | —          |         |          |          |           |
| Word         |            | —          |         |          |          |           |
| Excel        |            | —          |         |          |          |           |
| PowerPoint   |            | —          |         |          |          |           |
| 閲覧不可<br>ファイル |            | —          |         |          |          | —         |

※ 1：メール添付や FOMA 端末外への出力可

※ 2：メール添付や FOMA 端末外への出力不可

## 選択受信添付ファイルを取得する

受信メールの未取得または取得途中の添付ファイルを下ダウンロードして取得します。

- 保存期限を過ぎたファイルは取得できません。

## 1 メール詳細画面でファイル名を選び

- 取得先の確認：ファイル名を選び ▶ 添付ファイル▶ URL 表示
- ダウンロードの中止：▶ いいえ
  - ダウンロードした部分まで取得できます。

### おしらせ

- 未取得または取得途中の添付ファイルを取得する際に、保存領域の空きが足りない場合、取得するファイルのサイズに応じて保護されていない既読メールが削除されますのでご注意ください。

## 画像、動画／i モーション、トルカ、PDF データを表示・再生・保存する

### 例 受信メールから保存するとき

## 1 メール詳細画面でファイル名を選び

- デコメール内に表示されている画像の保存：

▶ 画像を選び

- デコメール内に挿入された画像では、表示名やファイル名などは表示されません。

- 表示・再生：ファイル名を選び

- 画像の場合、ファイル名を選択することに表示／非表示が切り替わります。
- 1K バイトを超えるトルカまたは 100K バイトを超えるトルカ（詳細）は表示できません。

- タイトルの確認：ファイル名を選び

## 2 各項目を設定

- 画像の場合、設定方法 「画像を取得する」の操作 3
- 動画／i モーションの場合、設定方法 「サイトから i モーションを取得する」の操作 3
- PDF データの場合、設定方法 「PDF データをダウンロードする」の操作 3
- トルカの場合、登録先（FOMA 端末または microSD メモリーカード）を選択する画面が表示されます。トルカによっては、いずれか一方の登録先しか選択できない場合があります。
  - 1K バイトを超えるトルカや 100K バイトを超えるトルカ（詳細）は microSD メモリーカードにのみ保存できます。

## 3

- 画像の場合は保存先を選択します。
- 保存先 「添付ファイルの保存先」

### おしらせ

- 送信メール詳細画面、メールテンプレート詳細画面、microSD メモリーカード内のメール詳細画面からタイトルを確認：ファイル名を選び ▶ 添付ファイル▶ タイトル確認
- 送信メールに添付したファイルも同様の操作で保存できます。
- 保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えるときは、確認画面が表示されます。画面に従って削除してください。
- 画像の横幅がディスプレイより大きいときは縮小して表示されます。
- 画像、動画／i モーションによっては正しく表示できない場合があります。
- 横縦（または縦横）のサイズが 480 × 864 を超える画像はフレーム候補にできません。
- 横縦（または縦横）のサイズが 480 × 864 以上の画像はスタンプ候補にできません。
- 縦横（または縦横）のサイズが GIF 形式で 480 × 864、JPEG 形式で 1728 × 2304 を超える画像は FOMA 端末には保存できません。
- 画像が添付されている受信メールを表示したときは、添付された画像は自動的に表示されます。ただし、受信メールがデコメールの場合は、メールを表示すると、メール本文中に挿入されている画像は自動的に表示されますが、添付された画像は自動的に表示されません。画像を表示するには、画像のファイル名を選択します。
- メールに添付された i モーションをパソコンで再生する場合は、対応のソフトが必要となります。

## メロディを再生・保存する

- 発信元が下記機種※<sup>1</sup>以外の場合、送られてきたメロディを正しく再生できない場合があります。  
※ 1 : D703i、D704i、D903i、D903iTV、D904i、D905i

### 例 受信メールから保存するとき

## 1 メール詳細画面でファイル名(タイトル)を選び

- 100Kバイトを超えるメロディの場合、microSDメモリーカードに保存する旨のメッセージが表示されます。を押してください。

### ■ 再生：ファイル名(タイトル)を選び

- 途中で止める： 
- 100Kバイトを超えるメロディは再生できません。

### ■ タイトルの確認(本文の後に添付されたメロディ)：ファイル名を選び

- タイトルの確認(本文中に挿入されたメロディ)：タイトルを選び   

### ■ データを文字として表示：タイトルを選び

- 本文の後に添付されたメロディではこの機能は利用できません。
- タイトル表示に戻す：データの先頭行を選び 

## 2 表示名を入力(全角25／半角50文字まで)



- 表示名を入力 ●P158「メロディをダウンロードする」の操作3と同じです。
- microSDメモリーカード挿入時は、を押すと保存先(FOMA端末／microSDメモリーカード)を切り替えられます。
- 保存先 ●P184「添付ファイルの保存先」

### おしらせ

- データ表示時にメロディを再生・保存：メロディの先頭行を選び  添付ファイル ▶ 再生／保存
- 送信メール詳細画面からの操作：ファイル名を選び  添付ファイル ▶ 保存
- 送信メール詳細画面、メールテンプレート詳細画面、microSDメモリーカード内のメール詳細画面からタイトルを確認：ファイル名を選び  添付ファイル ▶ タイトル確認
- 送信メール、メールテンプレート、microSDメモリーカード内のメールの添付メロディも同様に再生できます。
- 保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えたときは、確認画面が表示されます。画面に従って削除してください。

## スケジュール、ブックマーク、電話帳を表示・保存する

## 1 メール詳細画面でファイル名を選び

### ■ 表示：ファイル名を選び

- 1ファイルに複数件のデータがある場合は表示できません。

### ■ ファイル名の確認：ファイル名を選び

## 2

- ブックマークの場合、タイトルを入力します(全角12／半角24文字まで)。
- microSDメモリーカード挿入時は、を押すとmicroSDメモリーカードに保存できます。
- 1ファイルに複数件のデータがある場合は、microSDメモリーカードにのみ保存できます。
- 保存先 ●P184「添付ファイルの保存先」

### おしらせ

- 保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えたときは保存できません。

## Word、Excel、PowerPointのファイルを表示・保存する

## 1 メール詳細画面でファイル名を選び



### ■ 表示：ファイル名を選び

### ■ ファイル名の確認：ファイル名を選び

## 2 表示名を入力(全角・半角を問わず36文字まで)

- microSDメモリーカード挿入時は、を押すと保存先(FOMA端末／microSDメモリーカード)を切り替えられます。
- 保存先 ●P184「添付ファイルの保存先」

### おしらせ

- 保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えたときは、確認画面が表示されます。画面に従って削除してください。

## 閲覧不可ファイルを保存する

受信／送信メールに添付されたFOMA端末で表示・再生できないファイル（閲覧不可ファイル）をmicroSDメモリーカードに保存します。

### 1 メール詳細画面でファイル名を選び



■ ファイル名の確認：ファイル名を選び



### 2 はい

- 保存先 ➡ P184「添付ファイルの保存先」

## 添付ファイルを削除する

### 添付ファイル削除

- 本文中に挿入された画像やメロディ、i アプリが起動できるリンク項目は削除できません。

例 受信メールに添付されている画像を削除するとき

### 1 メール詳細画面でファイル名を選び



- 添付ファイルの一括削除：

### 2 はい

- 削除した添付ファイルはファイル名が薄く表示されて選べなくなります。

## おしらせ

- 送信メール詳細画面からの操作：添付ファイルを選び ➡ 添付ファイル ➡ 削除／一括削除

## 添付ファイルの保存先

添付ファイルはファイル種別によって以下の場所に保存されます。データによってはmicroSDメモリーカードに保存できない場合があります。

| ファイル種別                | FOMA端末                                                       | microSDメモリーカード         |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------|------------------------|
| 画像※1                  | データBOXのマイピクチャ<br>• 保存先フォルダを「i モード」「デコメピクチャ」またはアルバムから選択します。※2 | データBOXのマイピクチャまたはその他の画像 |
| 動画／i モーション            | データBOXのi モーションの「i モード」フォルダ※3                                 | データBOXの動画またはその他の動画     |
| メロディ                  | データBOXのメロディの「i モード」フォルダ※3                                    | データBOXのメロディ            |
| トルカ                   | おサイフケータイのトルカ                                                 | トルカ                    |
| PDFデータ                | データBOXのマイドキュメントの「i モード」フォルダ※3                                | マイドキュメント               |
| スケジュール                | ステーションリーのスケジュール帳                                             | PIMのスケジュール             |
| ブックマーク                | i モードのBookmark<br>• フルブラウザのブックマークはフルブラウザのBookmarkに保存されます。    | PIMのBookmark           |
| 電話帳                   | 電話帳一覧                                                        | PIMの電話帳                |
| Word、Excel、PowerPoint | データBOXのその他<br>• フォルダが複数ある場合は保存先フォルダを選択します。                   | その他                    |
| 閲覧不可ファイル※4            | —                                                            | その他                    |

※1：デコメ絵文字として利用できる画像はFOMA端末、microSDメモリーカードともに「デコメ絵文字」フォルダに保存されます。

※2：microSDメモリーカードからコピーしたメールやデータ通信で受信したメールの場合は「データ交換」「デコメピクチャ」またはアルバムから選択します。

※3：microSDメモリーカードからコピーしたメールやデータ通信で受信したメールの場合は「データ交換」フォルダに保存されます。

※4：保存する際にファイル名が書き換えられる場合があります。

## メールを表示する

受信メール / 送信メール / 未送信メール

- 最大保存件数 ●P439
- 送信せずに保存した i モードメールやSMS、送信に失敗した i モードメールやSMS、圏外自動送信待ちの i モードメールは「未送信メール」のフォルダに保存されます。

### 1 ② ➡ ① / ④ / ⑤

### 2 フォルダを選び ③

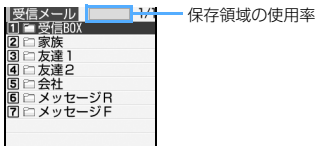
メールの一覧が表示されます。

- メール連動型 i アプリ用のフォルダを選択すると、対応する i アプリが起動します。
- i アプリを起動せずにフォルダ内のメールを表示：フォルダを選び **Menu ①**

### 3 メールを選び ④

- メールの便利な機能 ●P190
- 未送信メール一覧からメールを選択すると、メール作成画面が表示されます。

## 受信メールフォルダ一覧画面の見かた



- メールなし
- メールなし / 未読メールなし (シークレット属性 ON)
- メールなし / 未読メールなし (メール連動型 i アプリで利用)
- 未読メールあり
- 未読メールあり (シークレット属性 ON)
- 未読メールあり (メール連動型 i アプリで利用)

## 送信 / 未送信メールフォルダ一覧画面の見かた



- メールなし
- シークレット属性 ON
- メール連動型 i アプリ

## 受信メール一覧画面の見かた



- 受信日時※1、発信元
- 題名※2 (SMS では本文の先頭)
- ※1: 海外滞在時 (タイムゾーンが「GMT+9:00」の場合を除く) に受信したメールには④が表示される場合があります。

※2: 2in1 がデュアルモードのときは、B アドレス (B ナンバー) で受信したメールには④が表示されます。

### 1 状態アイコン

- 未読
- 既読
- 既読 (返信済み)
- 保護
- 保護 (返信済み)
- 未読 (返信不可)
- 既読 (返信不可)
- 既読 (転送済み)
- 保護 (返信不可)
- 保護 (転送済み)
- 返信済み / 転送済みは後から行った状態のアイコンが優先表示されます。

### 2 添付アイコン

- 画像あり
- 動画 / i モーションあり
- トルカあり
- スケジュールあり
- ブックマークあり
- Wordあり
- PowerPointあり
- 閲覧不可の添付あり
- 複数の添付あり
- メロディあり
- PDFデータあり
- 電話帳あり
- Excelあり

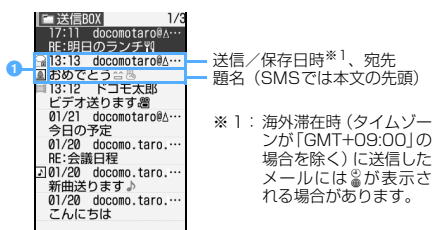
### 3 その他のアイコン

- エリアメール
- エリアメール (メール連動型 i アプリで利用)
- SMS / テレビ電話の着信通知
- 送達通知 / 音声電話の着信通知
- i アプリ (i アプリTo) あり
- メール連動型 i アプリで利用されるメール

- 1行表示の場合に表示されるアイコンには以下のものがあります。

- 添付ファイルあり
- エリアメール
- エリアメール (メール連動型 i アプリで利用)
- メール連動型 i アプリで利用されるメール
- 発信元が電話帳に登録されているときは名前が表示されます。
- 海外から送られてきたSMSでは発信元の前頭に「+」が表示されます。
- 受信日時には、当日の場合は時刻、当日以外の場合は日付が表示されます。

## 送信／未送信メール一覧画面の見かた



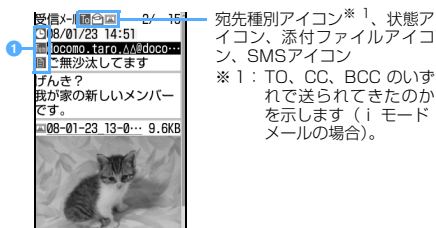
※ 1：海外滞在時（タイムゾーンが「GMT+09:00」の場合を除く）に送信したメールにはが表示される場合があります。

- 1 ：保護
- ：圏内自動送信
- ：保護（圏内自動送信）
- ：圏内自動送信失敗
- ：保護（圏内自動送信失敗）

- 添付アイコン、その他のアイコン▶P185「受信メール一覧画面の見かた」
- 1行表示の場合に添付ファイルがあるとが表示されます。
- 送信／保存日時には、当日の場合は時刻、当日以外の場合は日付が表示されます。
- 宛先が電話帳に登録されているときは名前が表示されます。

## メール詳細画面の見かた

### ■ 受信メール詳細画面



※ 1：TO、CC、BCCのいずれで送られてきたのかを示します（iモードメールの場合）。

- 1 ：受信日時
- ：発信元
- ：宛先種別（iモードメールのみ）
- ：件名（SMSは「受信SMS」「SMS送達通知」「留守番 着信通知」のいずれか）
- ：発信元（返信不可）
- ：返信不可の宛先種別（iモードメールのみ）
- 海外滞在時（タイムゾーンが「GMT+09:00」の場合を除く）に受信したメールにはが表示される場合があります。
- データ異常のSMSにはが表示されます。
- 2in1がデュアルモードのときは、Bアドレス（Bナンバー）で受信したメールにはが表示されます。

## ■ 送信メール詳細画面



- 1 ：送信日時
- ：宛先種別（Cc Bccはiモードメールのみ）
- ：件名（SMSは「送信SMS」）
- 海外滞在時（タイムゾーンが「GMT+09:00」の場合を除く）に送信したメールにはが表示される場合があります。

## おしらせ

- 表示できない文字は空白などに置き換わります。
- パソコンから裝飾されたメールを受信した場合、パソコンと同じ動作にならない場合があります。
- 本文中に挿入されたメロディ、iアプリが起動できるリンク項目は1件のみ有効です。
- 複数添付されていると無効になります。このとき添付ファイルアイコンにはが表示されます。
- iモードメールでは、発信元または宛先のメールアドレスが電話帳データのメールアドレス欄と照合されます。SMSでは、発信元または宛先の電話番号が電話帳データの電話番号欄と照合されます。
- 詳細画面では、受信したSMSおよび送達通知、着信通知の題名、発信元は次のように表示されます。

| 項目  | SMS    | 送達通知       | 着信通知       |
|-----|--------|------------|------------|
| 題名  | 受信SMS  | SMS送達通知    | 留守番 着信通知   |
| 発信元 | 電話番号※1 | SMS Center | DoCoMo SMS |

※ 1：テレビ電話の着信通知はDoCoMo MSG

- 発信者番号が通知されなかったときは、次の文字が発信元に表示されます。  
「非通知設定」：非通知の設定で送られてきた  
「公衆電話」：公衆電話から送られてきた  
「通知不可能」：発信者番号を通知できない方法で送られてきた
- 添付ファイル（▶P181）やiアプリが起動できるリンク項目（▶P220）がある場合、詳細画面にアイコンと添付ファイル名などが表示されます。

## フォルダを作成／削除する

### フォルダを作成する

- 受信メールでは以下のフォルダ以外に最大40個作成できます。
  - 受信BOX ・メッセージR ・メッセージF
  - メール連動型 i アプリ用
- 送信メール、未送信メールでは「送信BOX」フォルダまたは「未送信BOX」フォルダとメール連動型 i アプリ用のフォルダ以外にそれぞれ最大20個作成できます。
- 以下のフォルダのフォルダ設定は変更できません。
  - 受信BOX ・メッセージR ・メッセージF
  - 未送信BOX ・送信BOX
  - メール連動型 i アプリ用

1 1 / 4 / 5

2 1

■ フォルダ設定の変更：フォルダを選び

■ フォルダの並び順を変更：フォルダを選び 1 ~

### 3 各項目を設定

フォルダ名：

メールのフォルダ名を設定（全角8／半角16文字まで入力可）。

シークレット属性：

ON…プライバシーモード中（メール・履歴が「指定フォルダを非表示」の場合）はフォルダは表示されません。

### フォルダを削除する

- お買い上げ時に登録されている以下のフォルダは削除できません。
  - 受信BOX ・メッセージR ・メッセージF
  - 未送信BOX ・送信BOX
- 保護されているメールがあるフォルダは削除できません。
- メール連動型 i アプリ用のフォルダは、そのフォルダに対応する i アプリがあるときは削除できません。対応する i アプリがないときはフォルダを削除できますが、対応する i アプリにより作成されたフォルダがすべて削除されます。

1 1 / 4 / 5

2 フォルダを選び

3 端末暗証番号を入力 はい

## メールの件数を確認する フォルダ内メール件数

受信メール、送信メール、未送信メールの保存件数をフォルダごとに確認します。

1 1 / 4 / 5

2 フォルダを選び

### おしらせ

- メール一覧からの操作： 表示 メール件数確認

## メールアドレスを確認する アドレス表示

メールアドレスが途中でしか表示されていない場合や、電話帳に登録されていて名前が表示されている場合は、この方法でメールアドレスを確認できます。

1 1 / 5 フォルダを選び メールを選び

2 発信元または宛先を選び

### おしらせ

- 複数のメールアドレスをまとめて確認：メール詳細画面で 表示 アドレス表示
  - 受信／送信／未送信メール一覧からの操作：アドレスを表示するメールを選び 表示 アドレス表示
- 送信メール、未送信メールでは全宛先のメールアドレスが、受信メールでは発信元のほか、同報送信された宛先（自分以外）が表示されます（「TO:」「CC:」も表示されます）。

## メールをフォルダに移動する メール移動

メールを別のフォルダに移動します。

### 例 1件移動するとき

1 1 / 4 / 5 フォルダを選び

2 メールを選び 4 1 1

■ 複数移動： 4 1 メールを選び

■ フォルダ内のメールをすべて移動： 4 1

3 移動先フォルダを選び はい

## おしらせ

- 受信メールを複数選択しているときにメールを受信すると「メールを表示できません」と表示され、それまでの操作が中止される場合があります。
- 圈内自動送信を設定した i モードメールをメール連動型 i アプリ用のフォルダに移動すると、圈内自動送信の設定は解除されます。

## メールを検索する

### メール検索

受信メールや送信メールを、発信者・宛先または受信日・送信日を指定して検索します。

- 受信メールでは発信者または受信日を指定して検索します。
- 送信メールでは宛先または送信日を指定して検索します。

### 例 発信者または宛先で検索するとき

1   

2    **検索する電話帳を選び** 

- 受信日または送信日で検索:    **日付を選び** 
- 電話帳や日付を選ぶと、メール一覧表示設定が「1行表示」の場合は該当するメールの先頭6件が、「2行表示」の場合は該当するメールの先頭3件が表示されます。
  - ・  を押すと全メールが一覧表示されます。
  - ・ 送信メールを宛先で検索する場合、2件目以降の宛先に電話帳の相手が設定されていても検索されます（選択中の画面には1件目の宛先が表示されます）。

3 **表示するメールを選び** 

- 検索結果画面からは、メール一覧と同様の操作ができます。
- メール検索の解除:  

## おしらせ

- 受信メール一覧、送信メール一覧からの操作:  **メール検索**  **電話帳でメール検索** /  **カレンダーでメール検索**
  - この操作ではフォルダ内のメールだけが検索されます。

## メールを並び替える

### ソート

受信メールや送信メールの一覧の並び順を一時的に変更します。表示を終了すると、並び順は日付順に戻ります。

- 日付順、送信者順（送信メールでは宛先順）、タイトル順、メールサイズ順が選択できます。
- 未送信メールや FOMA カード内の SMS の並び順は変更できません。

1    **フォルダを選び** 

2 **受信メールでは**    **/ 送信メールでは**    **1 ~ 4**

## おしらせ

- 送信者順または宛先順の場合、メールアドレスが電話帳に登録されていても電話帳の名前ではなくメールアドレスの順に並びます。
- タイトル順の場合、全角/半角の文字が混在していると、50音順と一致しない場合があります。
- メールサイズ順の場合、添付ファイルを含めサイズの大きいものから順に並びます。
- 同じフォルダ内に SMS やエリアメールが含まれていると、一覧画面ではメッセージの本文の先頭が表示されるため、タイトル順に並べた場合、50音順と一致しません。

## 受信メールの既読／未読を変更する

- 保護されている受信メールの既読／未読は変更できません。

### 例 既読メールを1件未読にするとき

1    **フォルダを選び** 

2 **メールを選び**   

■ 1件既読: **メールを選び**   

■ 複数未読:    **メールを選び**   **はい**

■ 複数既読:    **メールを選び**   **はい**

■ **フォルダ内のメールを全件未読:**    **はい**

■ **フォルダ内のメールを全件既読:**    **はい**

## おしらせ

- 受信メールを複数選択しているときにメールを受信すると「メールを表示できません」と表示され、それまでの操作が中止される場合があります。

## 表示するメールの種別を選ぶ

表示種別

指定した種別のメールだけを表示します。表示を終了すると「すべて表示」に戻ります。

- 受信メールでは「すべて表示」「未読のみ表示」「既読のみ表示」「保護のみ表示」から選択できます。
- 送信メールでは「すべて表示」または「保護のみ表示」が選択できます。
- 未送信メールやFOMAカード内のSMSの表示種別は選択できません。

1   /  フォルダを選び   
    1 ~ 4

### おしらせ

- 「既読のみ表示」では、保護されている受信メールは表示されません。

## 文字サイズを変更する

文字サイズ

受信メールや送信メール、メールテンプレートの内容を表示するときの文字サイズを変更します。

- 文字サイズは、5種類から選択できます。
- 文字サイズの変更は受信メール、送信メール、メールテンプレート、microSDメモリーカード内のメールすべてに反映されます。

### 例 メール詳細画面から操作するとき

1   /  フォルダを選び 

2 メールを選び   1  
 ● メールテンプレートを表示しているとき:   1

3  1 ~  5

### おしらせ

- 文字サイズ設定の「一括」または「メール閲覧」からも変更できます。
- microSDメモリーカード内の受信/送信メールや未送信メールの詳細画面からの操作:  文字サイズ
- 文字サイズを変更してもデコメ絵文字のサイズは変更されません。
- メール詳細画面の文字サイズの変更は次に設定を変更するまで保持されます。
- 本機能での設定内容は、文字サイズ設定のメール閲覧にも反映されます。
- メール作成時および編集時の文字サイズは、文字サイズ設定の「一括」または「メール編集/文字入力」から変更できます。

## メールを保護する

メール保護

受信メール、送信メール、未送信メールを保護すると、誤って削除したり、保存領域が足りなくて消去されることを防げます。

- 最大保護件数 ● P439
- 未読メールは保護できません。
- エリアメールは複数保護/複数解除の操作はできません。

### 例 1件保護するとき

1   1 /  4 /  5 フォルダを選び 

2 メールを選び   1  
 メールが保護され、アイコンが次のいずれかに変わります。  
 受信メール:  (既読)  (返信不可)  
 (返信済み)  (転送済み)

送信/未送信メール: 

- 解除: メールを選び   4

■ 複数保護:    メールを選び  

■ フォルダ内の受信メールを全件保護:  

■ 複数解除:    メールを選び  

■ 全件解除:   

### おしらせ

- メール詳細画面からの操作:  保護/保護解除
- 受信メールを複数選択しているときにメールを受信すると「メールを表示できません」と表示され、それまでの操作が中止される場合があります。
- 「全件保護」を選択すると、日時が新しいメールから順に、最大保護件数に達するまで保護されます。

## メールを削除する

メール削除

受信メール、送信メール、未送信メールから不要なメールを削除します。

- 保護されているメールは削除できません。

## 受信メールを削除する

○：実行可 ×：実行不可

| 削除方法          | 実行する画面 |       |    |
|---------------|--------|-------|----|
|               | フォルダ一覧 | メール一覧 | 詳細 |
| メール全件         | ○      | ×     | ×  |
| フォルダ内-既読      | ○      | ○※2   | ×  |
| フォルダ内-全件      | ○      | ○※2   | ×  |
| フォルダ内-7日経過※1  | ○      | ○※2   | ×  |
| フォルダ内-14日経過※1 | ○      | ○※2   | ×  |
| フォルダ内-30日経過※1 | ○      | ○※2   | ×  |
| 1件削除          | ×      | ○     | ○  |
| 複数削除          | ×      | ○     | ×  |
| 全検索結果削除       | ×      | ○※3   | ×  |

※1：メール受信後の経過日数によって削除します。

※2：メール検索結果の一覧からは実行できません。

※3：メール検索結果の一覧からのみ実行できます。

・まとめて削除する場合、条件に該当する未読メールも削除されます。

### 例 1件削除するとき

- 1
  - メールをすべて削除： ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 操作4
- 2 フォルダを選び
- 3 受信メールを選び
  - 複数削除： ▶ メールを選び
  - フォルダ内の既読メールを削除：
  - フォルダ内のメールをすべて削除： ▶ 端末暗証番号を入力
  - 受信後の経過日数によって削除：

## 4 はい

### おしらせ

- フォルダ一覧からの操作： ▶ メール削除
- メール詳細画面からの操作： ▶ 削除
- 受信メールを複数選択しているときにメールを受信すると「メールを表示できません」と表示され、それまでの操作が中止される場合があります。

## 送信／未送信メールを削除する

○：実行可 ×：実行不可

| 削除方法     | 実行する画面 |       |           |
|----------|--------|-------|-----------|
|          | フォルダ一覧 | メール一覧 | 詳細（送信メール） |
| メール全件    | ○      | ×     | ×         |
| フォルダ内-全件 | ○      | ×     | ×         |
| 全件削除※1   | ×      | ○※2   | ×         |
| 1件削除     | ×      | ○     | ○         |
| 複数削除     | ×      | ○     | ×         |
| 全検索結果削除  | ×      | ○※3   | ×         |

※1：フォルダ内のメールをすべて削除します。

※2：送信メール検索結果の一覧からは実行できません。

※3：送信メール検索結果の一覧からのみ実行できます。

### 例 1件削除するとき

- 1
  - メールをすべて削除： ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 操作4
- 2 フォルダを選び
- 3 メールを選び
  - 複数削除： ▶ メールを選び
  - フォルダ内のメールをすべて削除： ▶ 端末暗証番号を入力
- 4 はい

### おしらせ

- フォルダ一覧からの操作： ▶ メール削除
- メール詳細画面からの操作： ▶ 削除

## メールの便利な機能

### Phone To (AV Phone To)・Mail To・Web To・Media To機能を使う

- ・操作方法はサイトからのPhone To(AV Phone To)、Mail To、Web To、Media Toと同じです。●P160
- ・パソコンなどから受信したメールでは本機能を利用できないことがあります。
- ・2in1がBモードのときは、Mail To機能は利用できません。

## 本文などをコピーする

i モードメール、SMS、メールテンプレート中の文字をコピーできます。コピーした文字は、メール作成画面や電話帳の登録画面などの入力欄に貼り付けることができます。

- FOMAカード内のSMSの場合、本文コピーと宛先コピー、発信元コピーができます。
- デコメールの場合、メールの本文や署名以外には装飾情報はコピーされず、テキストのみコピーされます。
- コピーした文字は電源を切るまで記録され、別の場所に何度でも貼り付けられます。
- 記録できるのは1件だけです。新たにコピーを行うと前にコピーした文字に上書きされます。

### 例 受信メール詳細画面からコピーするとき

#### 1 受信メール詳細画面を表示

- 選択項目コピーの場合は、コピーする項目を選びます。

#### 2

- メールテンプレートを表示しているとき：  

#### 3 コピー方法を選び

本文コピー：

本文中の指定した範囲の文字をコピー。

- 本文コピーの場合はコピーする範囲を指定します。▶P160「URLをコピーする」操作2

題名コピー：

題名をコピー。

選択項目コピー：

選ばれている項目をコピー。

#### 4 貼り付け先の文字入力画面を表示 ▶ 文字を貼り付ける

### おしらせ

- メールにDate To形式の本文が含まれている場合は、いったんテキストメモに貼り付けて保存するとスケジュール登録できます。

## 受信／送信メールから電話をかける 電話発信

受信メールの送信者や送信メールの宛先に電話をかけることができます。

- 電話番号とメールアドレス（相手のメールアドレスが「携帯電話番号 @docomo.ne.jp」の場合を除く）を電話帳に登録しておく必要があります。

### 例 受信メールから電話をかけるとき

#### 1 受信メール一覧を表示

#### 2 メールを選び

- 受信メール／送信メール詳細画面からの操作：相手（発信者／宛先）を選び  
- 同報アドレスがあるときは電話をかけるメールアドレスを選択します。

#### 3 発信条件を設定

#### 4 はい

## 電話番号やメールアドレス、URLを電話帳に登録する

i モードメール、SMS中の電話番号、メールアドレス、URLを電話帳に登録できます。

### 例 受信メール詳細画面から新規登録するとき

#### 1 メールを表示 ▶ 項目を選ぶ

- 選べない項目は登録できません。

#### 2

- 登録済みの電話帳データに追加：   
- 以降の操作 ▶P161「電話番号やメールアドレスを電話帳に登録する」の操作3

### おしらせ

- 送信メール詳細画面、FOMAカード内のSMS詳細画面、microSD メモリーカード内のメール詳細画面からの操作：  ▶登録
- デコメールからは登録できない場合があります。
- メール本文などに複数のメールアドレスが列記されている場合は、登録できないことがあります。

## URLをブックマークに登録する

i モードメール、SMSの本文中にあるURL をブックマークに登録できます。

例 受信メール詳細画面からブックマーク登録するとき

### 1 メールを表示▶URLを選び (Menu) 4 3

### 2 フォルダを選び (C)

- 以降の操作 ▶P154 「ブックマークに登録する」の操作2

## お知らせ

- デコメールからは登録できない場合があります。

## メールをお預かりセンターに保存する

電話帳お預かりサービス

電話帳お預かりサービスを利用して、i モードメールやSMSをお預かりセンターに保存できます。

- 電話帳お預かりサービスはお申し込みが必要な有料サービスです。サービスの詳細は『ご利用ガイドブック (i モード<FOMA>編)』をご覧ください。

## メールを保存する

- 1件あたりのファイル容量が、10000バイトを超えるメールは保存できません。
- お預かりセンターとの通信履歴を確認できます。  
▶P88

### 1 (M) ▶ 1 / 4 / 5 ▶ フォルダを選び (C)

### 2 受信メール、送信メールでは (Menu) 4 5 / 未送信メールでは (Menu) 4 3 ▶ メールを選び (C) (M)

- 最大10件選択できます。
- SMS送達通知は保存できません。

### 3 はい▶端末暗証番号を入力

- メールがお預かりセンターに保存され、実行結果が表示されます。
- 実行結果は約5秒後に消えます。

## お知らせ

- 電話帳お預かりサービスを契約されていない場合は、その旨をお知らせする画面が表示されます。

## メールを復元する

お預かりセンターに保存されているメールを、お預かりセンターのサイトからFOMA端末に保存します。詳細は『ご利用ガイドブック (i モード<FOMA>編)』をご覧ください。

- 復元したメールは保護されます。ただし、次の場合は保護されません。
  - お預かりセンターに保存されているメールが未読だった場合
  - FOMA端末に保存されているメールの保護件数が最大保護件数に達している場合

## メールの履歴を利用する

メール受信履歴／メール送信履歴

受信／送信したメールの履歴を記録しておく機能です。履歴からi モードメール／SMSを作成したり、音声電話／テレビ電話／プッシュトークを発信できます。

- 複数の宛先に送信した場合、宛先ごとにメール送信履歴に記録されます。
- 同じ宛先に送信した場合は、最新の1件のみがメール送信履歴に記録されます。
- 返信不可の受信メールの履歴は記録されません。
- それぞれ最大30件記録します。30件を超えると、古いものから順に消去されます。
- 2in1 をご契約の場合、受信履歴にはAアドレス (A ナンバー) / Bアドレス (B ナンバー) それぞれ最大30件、合計で60件まで記録されます。

### 1 (Menu) ▶ 電話帳／履歴▶ 3 ▶ 1 ~ 2

### 2 履歴を選ぶ

- 履歴を選択すると履歴の詳細画面が表示されます。

### 3 実行する操作のキーを押す

- 履歴の詳細画面からも同様に操作できます。

#### ■ i モードメールの作成: (M)

メール作成画面が表示され、宛先欄は以下のようになります。

- 履歴が i モードメールの場合、発信元／宛先のメールアドレスが設定されます。
- 履歴がSMSの場合、発信元または宛先の電話番号が電話帳に登録されていて、その電話帳にメールアドレスが登録されているときにメールアドレスが設定されます。

### ■ SMSの作成：☑ (1秒以上)

SMS作成画面が表示され、宛先欄は以下のようになります。

- 履歴がSMSの場合、発信元または宛先の電話番号が設定されます。
- 履歴が i モードメールの場合、発信元／宛先のメールアドレスが電話帳に登録されていて、その電話帳に電話番号が登録されているときに電話番号が設定されます。

### ■ 音声電話をかける：☎

- スピーカーホン機能利用：☎ (1秒以上)

### ■ テレビ電話をかける：☎

- スピーカーホン機能利用：☎ (1秒以上)

### ■ フッシュトークの発信：☎

- スピーカーホン機能利用：☎ (1秒以上)

### ■ 発信オプションの利用：☎

発信オプションの画面が表示されます。以降の操作 ●P49「条件を設定して電話をかける」の操作2以降

### ■ 電話帳に登録：☎ ▶ 新規登録するときは ☎、登録済みの電話帳データに追加するときは ☎

- 以降の操作 ●P161「電話番号やメールアドレスを電話帳に登録する」の操作3
- i モードメールではメールアドレスが、SMSでは電話番号が登録されます。

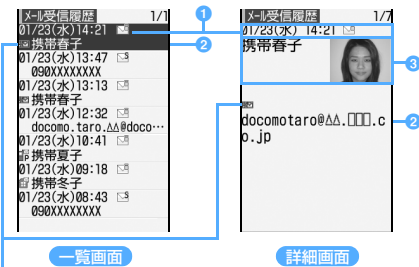
### ■ 履歴の詳細画面に画像を表示させるかを設定：履歴の詳細画面で ☎ ▶ 1 ~ ☎

- 詳細 ●P83

## おしらせ

- メール受信履歴は ☎ ▶ ☎、メール送信履歴は ☎ ▶ ☎でも表示できます。
- シークレット属性 OFF のフォルダに自動的に振り分けられたメールを、シークレット属性 ON のフォルダに移動させて、プライバシーモード（メール・履歴が「指定フォルダを非表示」の場合）にしても、メール履歴には表示されます。逆に、シークレット属性 ON のフォルダに自動的に振り分けられたメールを、シークレット属性 OFF のフォルダに移動させても、プライバシーモード中（メール・履歴が「指定フォルダを非表示」の場合）、メール履歴には表示されません。
- 音声電話／テレビ電話／フッシュトークを発信したり、発信オプションを利用する場合の電話番号は、履歴が i モードメールかSMSかによって以下のようになります。
- SMSの場合、履歴の電話番号に発信されます。
- i モードメールの場合、発信元／宛先のメールアドレスが電話帳に登録されていて、その電話帳に電話番号が登録されているとき発信されます。

## メール受信／送信履歴の画面の見かた



電話帳に登録されているとき表示

- 1 受信／送信日時※1、履歴のアイコン※2
- 2 発信元／宛先のメールアドレス (SMSでは電話番号) または名前※3

- 3 名前※3、画像※4

※1：海外滞在時（タイムゾーンが「GMT+09:00」の場合を除く）に受信／送信したメールの履歴には、📧が表示される場合があります。

※2：2in1がデュアルモードのときは、Bアドレス（Bナンバー）の受信履歴には📧が表示されます。

※3：発信元／宛先のメールアドレス (SMSでは電話番号) が電話帳に登録されている場合

※4：電話帳に登録されている場合

- メール送信履歴一覧を表示：メール受信履歴一覧または詳細画面で ☎ ▶ メール送信履歴
- メール受信履歴一覧を表示：メール送信履歴一覧または詳細画面で ☎ ▶ メール受信履歴
- 電話の着信履歴一覧を表示：メール受信履歴一覧または詳細画面で ☎
- リダイヤル一覧を表示：メール送信履歴一覧または詳細画面で ☎

## メールの履歴を削除する

### メール履歴削除

### 1 ☎ ▶ 電話帳／履歴 ▶ ☎ ▶ 1 ~ ☎

### 2 履歴を選び ☎ ▶ 1

- 複数削除：☎ ▶ ☎ ▶ 履歴を選び ☎ ▶ ☎

- すべて削除：☎ ▶ ☎ ▶ 端末暗証番号を入力

### 3 はい

## おしらせ

- メール履歴詳細画面からの操作：☎ ▶ 削除
- メール受信／送信履歴を削除しても、受信／送信メールは削除されません。
- 受信／送信メールを削除しても、メール受信／送信履歴は削除されません。

## FOMA端末のメール機能を設定する

メール設定

### メールを自動的にフォルダに振り分ける

メール振り分け設定

受信／送信した i モードメールや SMS に振り分け条件を設定し、自動的にフォルダに振り分けるかを設定します。

- 受信メール、送信メールの振り分け条件はそれぞれ 30 件登録できます。

#### 振り分け条件を設定する

- 振り分け条件を設定したり実行するには、受信振り分け設定／送信振り分け設定の自動振り分け設定を「ON」にする必要があります。●P195
- 条件設定後に受信／送信するメールに対して有効です。受信／送信済みのメールは振り分けられません。
- 通常のメールをメール連動型 i アプリ用のフォルダに振り分けることもできます。
- メール連動型 i アプリのメールは、該当するメール連動型 i アプリ用のフォルダがあると、振り分け条件の設定に関わらず、そのフォルダに保存されます。

1   

2  ~ 

1    登録済みの振り分け条件 (優先順位順に表示)

-  To: 送信メールアドレス
-  From: 受信メールアドレス
-  No: メモリ番号
-  : 題名
-  : 条件なし
-  : 電話帳登録なし
-  : グループ

3  ▶ 振り分け条件を指定

- 振り分け条件の指定
- 1) メールアドレス
- 2) 題名
- 3) 電話帳 (メモリ番号)
- 4) 電話帳 (グループ)
- 5) 電話帳登録なし
- 6) 条件なし

振り分け条件の指定画面

■ メールアドレスの指定:   ▶ メールアドレスを入力▶ 

- メール送信履歴から選択:   ▶ 履歴を選び 
- メール受信履歴から選択:   ▶ 履歴を選び 
- 電話帳に登録されているメールアドレスの指定:   ▶ 相手を選び 

指定したメールアドレスで受信／送信したメールを振り分けます。メールアドレスは@以降の文字も含めてアドレス全体を指定します (半角 50 文字まで)。アドレスの一部の文字では振り分けられません。電話番号を指定すると、SMS も振り分けできます。

■ 題名の指定:  ▶ 題名を入力▶ 

指定した文字を含む題名のメールを振り分けます (全角 100 / 半角 200 文字まで)。SMS は題名では振り分けできません。

■ メモリ番号の指定:  ▶ メモリ番号を入力▶  ▶ 電話帳データを選び 

FOMA 端末電話帳の指定したメモリ番号に登録されているメールアドレスまたは電話番号のメールを振り分けます。i モードメールでは電話帳のメールアドレス、SMS では電話帳の電話番号と照合されます。

■ グループの指定:  ▶  ~  ▶ グループを選び 

グループに登録されているメールアドレスまたは電話番号のメールを振り分けます。

■ 電話帳登録なしの指定: 

電話帳に登録されていないメールアドレスまたは電話番号のメールを振り分けます。i モードメールでは電話帳のメールアドレス、SMS では電話帳の電話番号と照合されます。

■ 条件なしの指定: 

条件を設定せずにすべてのメールを振り分けします。

4 振り分け先フォルダを選び 

- メール連動型 i アプリ用のフォルダを選択したときは、選択したフォルダのメールが i アプリで利用される旨のメッセージが表示されます。振り分け先として設定するときは「はい」を選択します。

5 優先順位を指定

選択した行の上に新しい振り分け条件が追加されます。

- 1 件目の条件を登録: [最後に追加する]
- 最後に追加: [最後に追加する]
- 優先順位の高い条件から順に並べます。
- 登録済みの条件を変更したときは [最後に追加する] は、[最後に移動する] と表示されます。

## おしらせ

- 受信／送信メールの発信者や宛先、題名を振り分け条件に設定できます。受信メールの振り分け条件は受信メール一覧／詳細画面から、送信メールの振り分け条件は送信メール一覧／詳細画面から操作します。
  - メール一覧からの操作：メールを選び  登録  振り分け条件登録  メールアドレス／題名  操作 4
  - メール詳細画面からの操作：  登録  振り分け条件登録  メールアドレス／題名  操作 4
  - メールアドレスを条件にするときは発信者や宛先を選んでから操作します。
- 発信元の端末が i モード端末でメールアドレスが携帯電話番号の場合、受信するアドレスは携帯電話番号のみになるため、振り分け設定に「携帯電話番号@docomo.ne.jp」と登録した場合は振り分けられません。
- FOMA 端末電話帳と FOMA カード電話帳に同一のメールアドレスが登録されている場合、FOMA 端末電話帳のメールアドレスを優先して振り分けるため、振り分けの優先度と一致しない場合があります。
- 2in1 が ON のときは「メモリ番号」「グループ」の振り分け条件が無効な場合があります。「メールアドレス」「題名」「電話帳登録なし」「条件なし」の振り分け条件を設定してください。
- 条件は優先順位に従って判定されます。たとえば、条件を 2 件設定した場合、次のように振り分けられます。
  - ① 優先順位 1 の条件に該当するか判定され、条件に合えば指定のフォルダに保存されます。条件に合わなかったときは②に進みます。
  - ② 優先順位 2 の条件に該当するか判定され、条件に合えば指定のフォルダに保存されます。条件に合わなかったときは「受信BOX」フォルダまたは「送信BOX」フォルダに保存されます。

## 振り分け条件を確認・変更する

### 1

### 2 振り分け条件を選び

- 条件を確認中でも振り分け条件の変更、削除ができます。

■ 登録済み振り分け条件の変更：振り分け条件を選び   振り分け条件を指定  はい

■ 優先順位の変更：振り分け条件を選び   位置を選び 

- 選択した位置の上に条件が移動します。一覧の最後に移動するときは、[最後に移動する]を選択します。

■ 条件の削除：振り分け条件を選び   はい

- 条件をすべて削除：   端末暗証番号を入力  はい

## 自動的に振り分けけるかを設定する

- 「ON」にしても、振り分け条件を設定しないと振り分けられません。

### 1 受信時振り分け設定／送信時振り分け設定

## メールの署名を登録する

### 署名設定

- i モードメールや SMS の本文に付ける署名を登録します。また、メール作成時に署名を自動的に挿入するように設定できます。

## 署名を編集し登録する

- 署名は装飾できます。装飾方法はデコメールの場合と同じです。装飾すると、その分入力できる文字数が減ります。
- 装飾した署名が挿入されたメールはデコメールになります。

### 1

### 2 署名を入力（全角 4999／半角 9998 文字まで）

- 全角 5000／半角 10000 文字まで入力できますが、署名の挿入時には改行されるため、改行分（全角 1／半角 2 文字）少なくしてください。

## 署名を自動挿入するかを設定する

- 「する」にしても、署名が登録されていないと挿入できません。

### 1

## おしらせ

- 署名も本文の文字数に含まれます。本文に署名の文字数と改行分の空きがないと、署名は挿入できません。
- 自動挿入を「する」にすると、返信／転送時も本文の最後に署名が挿入されます。ただし、署名の背景色は、i モードメールを新規作成する場合、または i モードメールに本文を引用せずに返信する場合だけ反映されます。

- 署名が登録してあるときは、メールの本文入力時に  を押し「定型文・区点・引用」▶「署名挿入」を選択すると挿入できます。ただし、署名の背景色は i モードメールの場合で、本文が未入力の状態のときだけ反映されます。
- 以下の場合、署名はSMSに挿入できません。
  - ・署名を挿入すると本文の文字数が全角・半角を問わず70文字を超える場合
  - ・署名を装飾した場合
  - ・SMS設定で送信文字種を「英語」にし、新規にSMSを作成する場合
  - ・送信文字種が「英語」のSMSに返信、転送する場合
- 署名に電話番号やメールアドレス、URL を入れておくと、i モード端末に i モードメールを送信した場合、相手がPhone To (AV Phone To)、Mail To、Web To 機能を使うことができます。

## センター問い合わせの内容を設定する

i モード問合せ設定

- ・問い合わせをしない項目を  にします。

## 1 ▶ 問い合わせ項目を選び ▶

## メールを選択して受信できるようにする

メール選択受信設定

## 1 ▶ 1 ~

ON…メールを選択受信します。チャットメールは利用できなくなります。

- ・「ON」を選ぶと自動受信できない旨のメッセージが表示されます。  を押してください。

OFF…メールを自動受信します。

## 宛先をメールグループに登録する

メールグループ

複数のメールアドレスをメールグループに登録すると、i モードメール作成時に簡単な操作で複数の宛先が設定できます。

- ・メールグループは最大20件登録できます。1つのメールグループには、最大5件のメールアドレスを登録できます。

## 1

## 2

- メールグループ名の編集：メールグループを選び  

- メールグループのコピー：メールグループを選び  

- メールグループの1件削除：メールグループを選び   ▶ はい

- メールグループの全件削除：    ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ はい

## 3 メールグループ名を入力 (全角8 / 半角16文字まで) ▶

- ・続けて別のメールグループを登録： 

## 4 メールグループを選び

## 5 ▶ 各項目を設定

宛先種別：

TO、CC、BCCを設定。▶P172

アドレス：

半角50文字まで入力可。

- ・メール送信履歴から選択：  1 ▶ 履歴を選び 

- ・メール受信履歴から選択：  2 ▶ 履歴を選び 

- ・電話帳から選択：  3 ▶ 相手を選び 

## 6

- ・他のメールアドレスを追加：操作5～6を繰り返す

- メールアドレスの編集：メールアドレス（または名前）を選び  ▶ メールアドレスを編集 ▶ 

- メールアドレスの1件削除：メールアドレス（または名前）を選び  2 ▶ はい

- メールアドレスの詳細表示：  3 ▶ 確認が終わったら 

## 7

- ・メールグループを選び  を押すと i モードメールを作成できます。

## 返信時に本文を引用するかを設定する

メール返信引用設定

i モードメールやSMSに返信する際に、受信メールの本文を引用するかを設定します。また、引用する本文に付ける引用文字を設定します。

## 1 1

## 2 各項目を設定 ▶

引用：

メール返信時の本文引用を設定。

引用文字：

全角1 / 半角2文字まで入力可。

- ・引用文字も本文の文字数に含まれます。
- ・送信できない文字が設定された場合、お買い上げ時の引用文字が使用されます。

## 返信時にクイック返信本文を挿入するかを設定する

### クイック返信設定

- ・SMSにはクイック返信本文は挿入できません。
- ・「ON」にしても、クイック返信本文が登録されていないと挿入できません。

## 1 [ON] [OFF] [4] [2] ▶ [1] ~ [2]

## クイック返信時に挿入する本文を登録する

### クイック返信本文登録

- ・最大5件登録できます。
- ・お買い上げ時の状態から新たに本文を登録するには、登録されている本文を選択して修正するか、不要な本文を削除してください。

## 1 [ON] [OFF] [4] [3] ▶ 本文を選び

## 2 本文を入力 (全角 20 / 半角 40 文字まで)

### ▶ [ON] ▶ はい

- ・改行はできません。

■ 登録されている本文の参照：クイック返信本文一覧で本文を選び [ON]

■ 登録されている本文の削除：クイック返信本文一覧で本文を選び [Menu] [1] ▶ はい

■ 新たに本文を登録：クイック返信本文一覧で <新しい返信本文> ▶ 本文を入力 ▶ [ON]

■ お買い上げ時の内容に戻す：クイック返信本文一覧で [Menu] [2] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ はい

## メール一覧の表示形式を設定する

### メール一覧表示設定

受信メールや送信メールの一覧の表示形式を設定します。

- ・未送信メールやFOMA カード内のSMS では設定に関わらず、2行表示されます。

## 1 [ON] [OFF] [6] [5] ▶ 表示スタイルを設定

### [ON]

表示スタイル：

「1 行表示 (宛先)」 「1 行表示 (題名)」 「2 行表示」 から選択。

## メールをのぞき見されないようにする

### オンリービュー設定

i モードメール/SMSの作成画面や詳細画面、署名編集画面 (装飾なし)、メールテンプレートの表示画面をオンリービュー表示にするかを設定します。

- ・「ON」にすると、表示画面のコントラストが調整され、表示が見えにくくなり、のぞき見されにくくなります。
- ・以下の画面ではオンリービュー表示にはなりません。
  - ・ 文字入力
  - ・ 一覧表示
  - ・ デコメール
  - ・ チャットメール
  - ・ 添付ファイルの画像

## 1 [ON] [OFF] [6] [7] ▶ [1] ~ [2]

- ・表示中に切り替える：[ON] (1秒以上) ▶ はい
- ・表示中に切り替えると、オンリービュー設定にも反映されます。

## 添付ファイルの自動受信を設定する

### メール受信添付ファイル設定

## 1 [ON] [OFF] [6] [8] ▶ 設定を変更するファイル種別を選び

### ▶ [ON]

ツールデータ：

スケジュールデータ、ブックマークデータ、電話帳データ。

その他：

Word、Excel、PowerPoint、その他のファイル。

## おしらせ

- メール本文中に挿入された画像やメロディは、本設定に関わらず自動受信します。
- [OFF] のファイルは、メール受信時には受信しません。受信するには、メール詳細画面でファイル名を選択します。
- [ON] にしても、メール本文と本文中に挿入されている画像および添付ファイルの合計が100Kバイトまでは自動受信し、それを超える場合は選択受信になります。

## メロディの自動再生を設定する

### 添付ファイル自動再生設定

メロディが添付されている i モードメールやメッセージ R/F を表示したときに、メロディを自動的に再生するかを設定します。

## 1 [ON] [OFF] [6] [4] ▶ [1] ~ [2]

## おしらせ

- 「自動再生する」の場合、メロディが添付されている受信メール、送信メール、メールテンプレート、メッセージ R/F を表示すると、メロディ音量で設定されている音量でメロディが1回再生されます。複数のメロディが添付されているときは順番にメロディが再生されます。途中で止めるには [OFF] を押します。
- 「自動再生する」にしても、メッセージ R/F が自動表示されたときは、メロディは自動再生されません。

## メール受信通知を設定する 受信・自動送信表示

FOMA端末の操作中に、i モードメールやSMS、メッセージR/Fを受信したときに受信中画面および受信結果画面を表示するか、また圏内自動送信中画面を表示するかを設定します。

### 1 [受信] [圏内自動送信] [1] [1]~[2]

**操作優先**…FOMA端末操作中は、受信中画面、受信結果画面、圏内自動送信中画面を表示しません。

**通知優先**…FOMA端末操作中でも、受信中画面、受信結果画面、圏内自動送信中画面を表示します。

### おしらせ

- 「操作優先」の場合、待受中以外のとき（他の機能が起動中）は受信中画面や受信結果画面、圏内自動送信中画面は表示されません。
- 「通知優先」にしても、以下の場合には受信中画面や受信結果画面、圏内自動送信中画面は表示されません。
  - ・音声電話中
  - ・テレビ電話中
  - ・ブッシュトーク通信中
  - ・カメラ起動中
  - ・i アプリ動作中
  - ・ストーリーミングタイプのi モーション再生中
  - ・目覚まし音やアラーム鳴動中など
- オールロック中、パーソナルデータロック中、公共モード（ドライブモード）中は設定に関わらず、受信中画面や受信結果画面、圏内自動送信中画面は表示されません。
- 受信結果画面が表示されない場合にはメール着信音は鳴りません。また、着信を知らせる決定キーの照明も点灯／点滅しません。

## メッセージR/Fを受信したときは

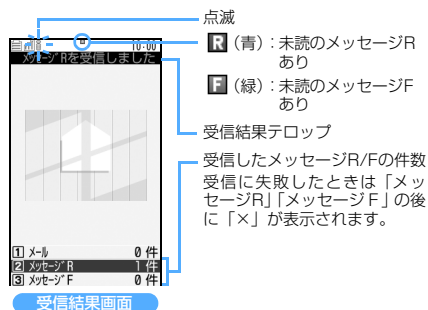
メッセージR/F受信

- ・受信したメッセージR/Fは「受信メール」の「メッセージR」／「メッセージF」に保存されます。
- ・最大保存件数●P439

### 1 メッセージR/Fを受信



受信完了（受信結果画面が表示され、メッセージR/F着信音が鳴り、決定キーの照明が点灯／点滅）



- ・受信中画面で [受信] を押すと受信を中止できますが、状況によってはメッセージR/Fを受信する場合があります。

### 2 [1]~[3]▶メッセージR/Fを選び[受信]

- ・メロディが添付されている場合は、自動的に再生されます。また、自動再生されないようにも設定できます。●P197
- ・メッセージR/Fを自動表示した場合は再生されません。
- ・メッセージR/Fの画面の見かた●P199

## おしらせ

- 受信結果画面は、何も操作しないと約 15 秒間、またはメッセージR/F着信設定の鳴動時間を 15 秒より長く設定しているときは着信音が鳴り終わるまで表示されます。ただし、メッセージ自動表示にしたメッセージR/Fを受信した場合は、受信前の画面に戻る前に、未読のメッセージR/Fの内容が表示されます。
- 保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えるときは、未読以外の古いメッセージR/Fから順に消去されます。残しておきたいメッセージR/Fは保護してください。●P200
  - ・未読メッセージR/Fと保護されているメッセージR/Fで保存領域が満杯のときは、メッセージR/Fの受信は中止され、画面には **R** (赤) や **F** (赤) が表示されます。受信する場合は、未読メッセージR/Fの内容表示 (●P199)、不要メッセージR/Fの削除 (●P200)、保護解除 (●P200) などを行う必要があります。
- 次のような場合に送られてきたメッセージR/Fは i モードセンターに保管されます。
  - ・電源が入っていないとき
  - ・テレビ電話中
  - ・ブッシュトーク通信中
  - ・セルフモード中
  - ・受信に失敗したとき
  - ・圏外るとき
  - ・SMS受信中
  - ・赤外線通信中
  - ・iC通信中
  - ・お預かりセンター接続中
  - ・おまかせロック中
  - ・FirstPassセンター接続中
  - ・未読メッセージR/Fと保護されているメッセージR/Fで保存領域が満杯のとき
- メッセージR/Fを受信すると、i モードセンターに保管されているメッセージR/Fは削除されます。
- i モードセンターにメッセージR/Fが残っているときは **PR** や **PF** が表示されます。ただし、メッセージR/Fがあっても表示されない場合があります。また、i モードセンターの保管件数が満杯になったときは、アイコンが **PR** や **PF** に変わります。

## メッセージR/Fを自動的に表示する

### メッセージ自動表示設定

メッセージR/Fを受信したときに、その内容を自動的に表示 (約 15 秒間) するかを設定します。また、メッセージR/Fのいずれかのみ、または、メッセージR/Fのいずれかを優先して表示するようにも設定できます。

## 1 [ ] [ ] [ ] [ ] ▶ [1] ~ [5]

## おしらせ

- 待受画面表示中に自動受信した場合だけ、自動表示されます。
- 自動表示にすると、受信結果画面から受信前の画面に戻るときに、受信したメッセージR/Fの内容が自動表示されます。自動表示中にキー操作を行わなかった場合は、メッセージR/Fは未読の状態でご保存されます。

## メッセージR/Fを表示する

### メッセージR / メッセージF

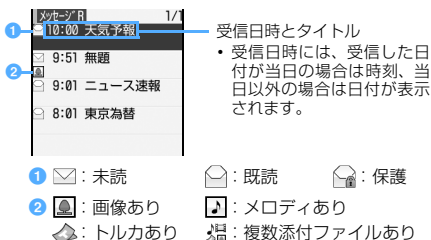
## 1 [ ] [1] ▶ メッセージR / メッセージF ▶ メッセージR/Fを選び [ ]

- ・ [ ] [ ] からでも表示できます。

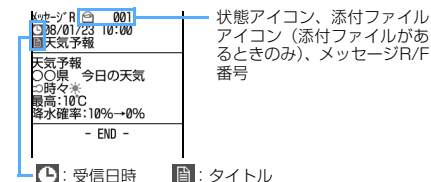
## メッセージR/F一覧画面 / 詳細画面の見かた

メッセージRとメッセージFの画面の見かたは同様です。

### ■ メッセージR/F一覧画面



### ■ メッセージR/F詳細画面



- ・ [ ] で前後のメッセージR/Fを表示できます。

### ■ 詳細画面で文字の大きさを変更: [Menu] [ ] ▶

#### [1] ~ [5]

- 添付ファイルがある場合、メッセージR/F詳細画面にアイコンと添付ファイル名、ファイルサイズなどが表示されます。
  - ・ 画像、メロディ、トルカのアイコンの意味 ●P181
- 本文中に画像が組み込まれている場合は画像が表示されます。画像を受信できなかったときはアイコンが表示されます。アイコンはサイトで画像を表示できなかった場合と同じです。●P150

## 添付されているファイルを表示・保存する

メッセージR/Fに添付されている画像やトルカを表示・保存したり、メロディを再生・保存します。

例 添付されているファイルを保存するとき

### 1 メッセージR/F一覧を表示 ▶ メッセージR/Fを選び (Menu) [1] [2]

- 画像の場合、以降の操作 ▶ P157「画像を取得する」の操作3以降
- メロディの場合、以降の操作 ▶ P158「メロディをダウンロードする」の操作3
- トルカの場合、保存先を選択してください。ただし、トルカによっては、トルカ（詳細）が保存されない旨の確認画面が表示されます。
- 1024バイトを超えるトルカはmicroSDメモリーカードにのみ保存できます。

#### ■ 表示・再生：ファイル名を選び (Menu) [3]

- 画像の場合は、表示／非表示が切り替わります。
- 1024バイトを超えるトルカは表示できません。

#### ■ タイトルの表示：ファイル名を選び (Menu) [3]

- 画像の場合は操作できません。

## おしらせ

- 本文中の画像や背景画像を保存： (Menu) ▶ 画像選択／背景画像保存 ▶ 画像を選び (Menu) [3]
- トルカによっては一度しか保存できない場合があります。

## メッセージR/Fを保護する

### メッセージ保護

- 最大保護件数 ▶ P439
- 未読のメッセージR/Fは保護できません。

### 1 メッセージR/F一覧を表示

### 2 メッセージR/Fを選び (Menu) [1] [2]

メッセージR/Fが保護され、アイコンが [1] に変わります。

- 解除：メッセージR/Fを選び (Menu) [2] [3]

#### ■ 複数保護： (Menu) [2] [2] ▶ メッセージR/Fを選び (Menu) [3]

#### ■ 複数解除： (Menu) [2] [4] ▶ メッセージR/Fを選び (Menu) [3]

#### ■ 全件解除： (Menu) [2] [5]

## おしらせ

- メッセージR/F詳細画面からの操作： (Menu) ▶ 保護／保護解除を選び (Menu) [3]

## メッセージR/Fを削除する

### メッセージ削除

- 保護されているメッセージR/Fは削除できません。

### 1 メッセージR/F一覧を表示

### 2 メッセージR/Fを選び (Menu) [1] [1]

#### ■ 既読メッセージR/Fの削除： (Menu) [1] [2]

#### ■ 複数削除： (Menu) [1] [3] ▶ メッセージR/Fを選び (Menu) [3]

#### ■ 全件削除： (Menu) [1] [4] ▶ 端末暗証番号を入力

## 3 はい

## おしらせ

- メッセージR/F詳細画面からの操作： (Menu) ▶ 削除

## 表示するメッセージR/Fの種別を選ぶ

### 表示種別

メッセージR/F一覧に、指定した種別のメッセージR/Fだけを一時的に表示します。表示を終了すると「すべて表示」に戻ります。

- すべて表示、未読のみ表示、既読のみ表示、保護のみ表示が選択できます。

### 1 メッセージR/F一覧を表示 ▶ (Menu) [3] ▶

[1] ~ [4]

既読のみ表示…保護されているメッセージR/Fは表示されません。

## メッセージR/Fを並べ替える

### ソート

メッセージR/Fの並び順を一時的に並べ替えます。終了すると「日付順」に戻ります。

- 日付順、タイトル順、メッセージサイズ順が選択できます。

### 1 メッセージR/F一覧を表示 ▶ (Menu) [4] ▶

[1] ~ [3]

## おしらせ

- タイトルに全角／半角の文字や英字、漢字、URL表示のものが混在していると「タイトル順」の並べ替えの結果が50音順にならない場合があります。

## 緊急速報「エリアメール」とは（提供予定）

気象庁から配信される緊急地震速報などを受信できるサービスです。

- ・iモードを契約しなくても、エリアメールを受信できます。
- ・エリアメールを受信するには受信設定が必要です。
- ・おまかせロック中、国際ローミング中、セルフモード中、お預かりセンター接続中、ソフトウェア更新中は受信できません。また、次のような場合、受信できないことがあります。受信できなかったエリアメールは再受信できません。
  - ・音声電話中                      ・テレビ電話中
  - ・ブッシュトーク中              ・iモード通信中
  - ・データ通信中

エリアメールには次の種類があります。

**緊急地震速報：**

- 受信するとブザー（専用警報音とバイブレータ）でお知らせします。マナーモード中でも、バイブレータはマナーモードの設定に関わらず動作します。
- ・ブザーの音量は調整できませんが、ブザー（専用警報音とバイブレータ）の鳴動（●P201）と鳴動時間（●P201）を設定できます。
  - ・バイブレータの動作はメール着信時の設定に従います。ただし、「OFF」にしている「パターンA」で動作します。

**緊急地震速報以外：**

- 受信するとエリアメール専用着信音が鳴ります。
- ・音量はメール・メッセージ着信音量の設定に、鳴動時間はメール着信音の設定に従います。
  - ・マナーモード中はマナーモードの設定に従います。

## 緊急速報「エリアメール」を受信したときは

- ・エリアメールを受信するとが表示され、エリアメールの詳細画面または「エリアメールを受信しました」のメッセージが表示されます。どちらが表示されるかは配信者によって設定されています。
- ・受信したエリアメールは「受信メール」の「受信BOX」フォルダに保存されます。
- ・最大保存件数 ●P439

### おしらせ

- エリアメールの詳細画面は／を押すと消えます。
- 「エリアメールを受信しました」のメッセージは何も操作しないと約15秒間、エリアメール設定のブザー鳴動時間またはメール着信設定の鳴動時間を15秒より長く設定しているときはブザーまたはメール着信音が鳴り終わるまで表示されます。

- 「受信BOX」フォルダのエリアメールが30件を超えるときは、「受信BOX」フォルダの空き状況に関わらず古いエリアメールから順に消去されます。

## 緊急速報「エリアメール」の設定を行う

エリアメール設定

### エリアメールの受信を設定する

受信設定

- ・お買い上げ時は「利用しない」に設定されています。「利用する」にするとエリアメールを受信できます。

### 1 ▶ 利用する／利用しない

### エリアメールのメッセージIDを登録する

受信登録

緊急情報の他に受信したい情報のエリアメール名とMessage IDを登録します。緊急情報を受信する場合には受信登録の必要はありません。

#### 例 エリア情報を追加するとき

### 1

### 2 ▶ 端末暗証番号を入力

- ・登録情報の編集：登録情報を選び▶ 端末暗証番号を入力
- ・登録情報の削除：登録情報を選び▶ 端末暗証番号を入力▶ はい

### 3 各項目を設定▶

エリアメール名：

全角・半角を問わず15文字まで入力可。

Message ID：

4桁のIDを入力。

### エリアメールのブザーを設定する

ブザー鳴動設定

ブザーが鳴動するエリアメールを受信したとき、ブザーを鳴動させるかを設定します。

### 1 ▶

- ・「常に鳴動しない」にするとエリアメール専用の着信音が鳴ります。

### ブザー鳴動時間を設定する

ブザー鳴動時間

ブザー鳴動設定を「エリアメールに従う」にした場合の鳴動時間を設定します。

### 1 ▶ ▶ ▶ ▶

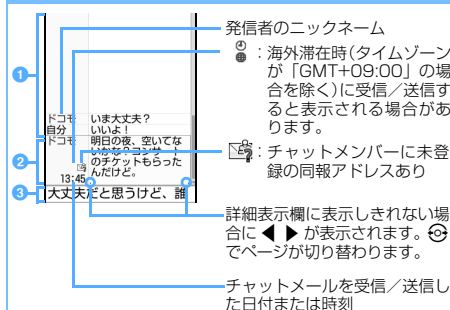
## チャットメールを作成して送信する

チャットメール作成・送信

複数の相手と会話をするような感覚でメールをやりとりします。メールのやりとりは1つの画面で確認できます。

- あらかじめ相手のメールアドレスをチャットメンバーに登録しておく必要があります。
- メール選択受信設定が「ON」の場合、または受信／送信メールの保存領域に空きがない場合、2in1がBモードの場合はチャットメールを利用できません。
- チャットメール非対応端末にチャットメールを送信した場合、相手の端末には「チャットメール」の題名が付いたメールとして届きます。また、チャットメンバーに登録しているチャットメール非対応端末から、題名に「チャットメール」が含まれたメールを受信した場合、チャットメールとして受信できます。
- 複数の相手とチャットメールをやりとりした場合の通料金は、メール同報送信の場合と同じです。

### チャットメール画面の見かた



#### 1 送受信履歴

最新の履歴から最大100件表示できます。

- ガイド行に△▽が表示されているときは③でスクロールできます。
- 画面単位でスクロール: (Menu) (スクロールアイコン) (Menu)
- 先頭行に移動: (Menu) (1) (Menu)
- 最終行に移動: (Menu) (2) (Menu)

#### 2 詳細表示欄

最新または選んだチャットメールの詳細を表示します。表示可能文字数は全角250／半角500文字までです。

#### 3 本文入力欄

## チャットメンバーを登録する

チャットメンバー設定

- チャットメンバーに登録できるのは、最大5件です。同じメールアドレスは複数登録できません。

### はじめてチャットメンバーを登録する

#### 1 (Menu) (スクロールアイコン) (Menu) はい (Menu)

#### 2 各項目を設定

アドレス:

半角50文字まで入力可。

- メンバーに登録する相手がシークレットコードを登録している場合は、電話帳に相手のメールアドレスを登録してからシークレットコードを設定し、相手の携帯電話番号のみをメンバーに登録します。

- メール送受信履歴または電話帳から選択: (Menu)

▶ (1) ~ (スクロールアイコン) ▶ 履歴または宛先を選び (Menu)

ニックネーム:

全角4／半角8文字まで入力可。

- メールアドレスが、電話帳に登録されているアドレスと一致するときは、電話帳の名前(先頭から全角4／半角8文字まで)がニックネーム欄に表示されます。
- ニックネームを入力しなかった場合は、チャットメール画面では、メールアドレスの@より前の部分が先頭から最大8文字表示されます。

文字色: ニックネームの文字色を選択。

#### 3 (Menu)

- 他のメンバーの追加登録: (Menu) ▶ 操作2～3を繰り返す

#### 4 (Menu)

### チャットメンバーを追加・編集・削除する

例 チャットメンバーを追加するとき

#### 1 (Menu) (スクロールアイコン) (Menu) (ア) (Menu)

#### 2 (Menu) ▶ 各項目を設定

- 編集: メンバーを選び (Menu) ▶ 各項目を設定
- 1件削除: メンバーを選び (Menu) (スクロールアイコン) ▶ はい
- 詳細情報の表示: (Menu) (スクロールアイコン) ▶ 確認が終わったら (Menu)
- メンバー全件とメールグループの入れ替え: (Menu) (スクロールアイコン) ▶ グループを選び (Menu) ▶ はい

#### 3 (Menu)

## 個人情報（自分のニックネームとその文字色）を設定する

### 1 ニックネームと文字色を設定

- ・ニックネームを設定しなかった場合「自分」と表示されます。

## チャットメールを作成して送信する

- ・チャットメール送信時は、登録したメンバー全員に送信する設定になっています。送信画面でメンバーを選択することもできますが、チャットメールを終了したり、メンバーの登録内容を変更したりすると、設定は元に戻ります。
- ・送信したチャットメールは「送信メール」内のフォルダに保存されます。

### 1

- ・メンバーを登録するかの確認画面が表示された場合は「はい」を選択してメンバー登録をしてください。

### 2 本文入力欄▶ 本文を入力（全角250／半角500文字まで）

- チャットメール画面の履歴から本文をコピーして貼り付け：

- ① チャットメールを選び  ▶ 範囲を指定  
・範囲の指定方法▶P371
- ② 本文入力欄▶ 貼り付ける位置を選び 

- 送信するメンバーの選択：  ▶ 宛先を選び 

### 3

- ・正常に送信されると、送信されたチャットメールはチャットメール画面に表示されます。

- 受信したメールの同報アドレス全員に返信：  
 

## おしらせ

- ・チャットメールは、以下の操作でもチャットメール画面に表示できます。
  - ・受信／送信メール一覧からの操作：チャットメールを選び  ▶ 表示 ▶ チャットメール表示
  - ・受信／送信したチャットメールの詳細画面からの操作：  
 ▶ 表示 ▶ チャットメール表示

- 送信に失敗したり、チャットメール終了時に未送信だったチャットメールは「未送信メール」の「未送信BOX」フォルダに保存されます。「未送信BOX」フォルダにはチャットメールは1件のみ保存できます。さらに送信に失敗すると「未送信 BOX」フォルダに保存されているチャットメールは上書きされます。また「未送信BOX」フォルダに保存されているチャットメールは、チャットメール起動時に本文入力欄に表示されます。再送信する場合は、チャットメール画面から送信してください。

## チャットメールを受信する チャットメール受信

### チャットメールを起動しているとき

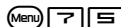
チャットメンバーに登録している相手から、題名に「チャットメール」（全角・半角を問わず）を含むメールを受信した場合は、履歴を更新する旨のメッセージが表示され、チャットメール画面に受信したチャットメールが読み込まれます。

- ・チャットメールを受信しても、着信音は鳴らず、着信バイブレーションも動作しません。着信を知らせる決定キーの照明も点灯／点滅しません。
- ・チャットメンバーに登録していない相手からチャットメールが送信されてきた場合は、次の「チャットメールを起動していないとき」の操作に従ってチャットメール画面に読み込んでください。

### チャットメールを起動していないとき

チャットメールは i モードメールとして「受信メール」内のフォルダに保存されます。

### 1 受信メール一覧でチャットメールを選び



- ・受信メール詳細画面からの操作： 
- ・チャットメンバーに登録されていない相手からのチャットメールの場合は、確認画面が表示されます。「はい」を選択してメンバー登録をしてください。▶P202
- ・チャットメンバーに登録している相手から受信した場合は、  でチャットメールを起動しても読み込みます。
- ・デコメールやパソコンから受信した HTML メールは、チャットメール画面には読み込みません。

### i モードセンターに保管されているチャットメールを受信するとき

#### 1 チャットメール画面で 1

チャットメールがある場合は、履歴を更新する旨のメッセージが表示され、チャットメール画面に受信したチャットメールが追加されます。このとき、i モードセンターに i モードメールが保管されていると同時に受信します。

- ・ が点滅しているときは、更新できません。

- チャットメール画面では本文中に電話番号やメールアドレス、URLが含まれていても、Phone To(AV Phone To)、Mail To、Web To、Media Toは行えず、iアプリToの機能も使用できません。また、添付ファイルも表示されません。チャットメールを削除せずに終了し「受信メール」からチャットメールを表示すると、これらの機能が使用できます。
- 「受信メール」からチャットメールを削除した場合は、チャットメール画面のニックネームが「-----」、日付または時刻が「-/」、本文が「削除されました」と表示されます。
- チャットメール画面で受信したチャットメールは「受信メール」では既読になります。
- メール連動型iアプリからメールを送受信した場合、チャットメールとして受信したメールはチャットメール画面に表示されます。

## 同報アドレスを表示する

受信したメールに同報がある場合は、同報アドレスを表示して確認できます。

## 1 チャットメール画面でメールを選び (Menu) [4]

- チャットメンバーに登録されている宛先には、登録したニックネームとメールアドレスが表示されます。チャットメンバーに登録されていない宛先には「未登録」とメールアドレスが表示されます。
- メールアドレスが電話帳に登録されている場合は、メールアドレスの代わりに名前が表示されます。メールアドレスを確認するには (☺) を押します。

### ■ 未登録の同報者をチャットメンバーに登録：アドレスを選び (ID)

- 以降の操作 ●P202 「はじめてチャットメンバーに登録する」の操作2以降

### ■ 同報アドレスをコピー：アドレスを選び (Menu) [2]

## チャットメールの履歴をすべて削除する

- 受信メール、送信メールのフォルダ内に保存されているチャットメールも削除されますが、保護されているメールは削除されません。

## 1 チャットメール画面で (Menu) [3] ▶ はい

## チャットメールを終了する

### 1 チャットメール画面で (☺) / (クリア) ▶ いいえ

チャットメールが終了します。次回のチャットメール起動時に、前回のチャットメールが表示されます。

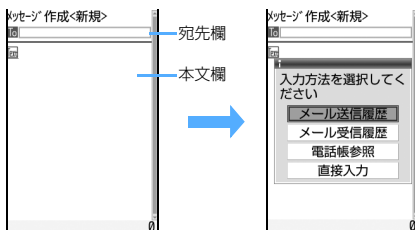
はい…終了時に、チャットメールがすべて削除されます。この場合、受信メール、送信メールのフォルダ内に保存されているチャットメールも削除されます。

## SMSを作成して送信する SMS作成・送信

- 最大保存件数 ●P439
- 半角カタカナは受信側で正しく表示されない場合があります。
- ドコモ以外の海外通信事業者をご利用のお客様との間でも「国際SMS」の送受信が可能です。ご利用方法やご利用可能な国・海外通信事業者についてはドコモのホームページをご覧ください。
- 受信、送信、未送信のSMS一覧／詳細画面の見かた ●P185

### 例 宛先を直接入力してSMSを作成・送信するとき

## 1 (☺) [1] [1] ▶ 宛先欄



## 2 直接入力▶ 宛先（相手の電話番号）を入力

- 宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合は「+」(☺)を1秒以上押す「国番号」「相手先の携帯電話番号」の順で入力します。携帯電話番号が「0」で始まる場合は「0」を除いて入力します。また「010」「国番号」「相手先携帯電話番号」の順に入力しても送信できます（受信した海外からのSMSに返信する場合は「010」を入力してください）。
- 宛先欄には26文字まで入力できますが、宛先として送信できるのは20文字（「+」を含めた場合21文字）までです。

### ■ 電話帳から検索：電話帳参照▶ 相手を選び (☺)

### ■ SMSの送信履歴から選択：メール送信履歴▶ 履歴を選び (☺)

- SMSの宛先の電話番号が設定されます。

### ■ SMSの受信履歴から選択:メール受信履歴▶履歴を選び◎

- SMSの発信者の電話番号が設定されます。

## 3 本文を入力

- SMS設定の送信文字種が「日本語」の場合は、全角・半角を問わず70文字まで入力できます。空白も本文の文字数に含まれます。
- SMS設定の送信文字種が「英語」の場合は、半角160文字まで入力できます。英数字と記号(「」,「」,「」を除く)が使用できます。半角空白も本文の文字数に含まれます。
- 改行するときは[⇩]を押します(全角/半角数字入力モードを除く)。改行も本文の文字数に含まれます。ただし、相手の端末によっては空白に置き換わります。

### ■ 署名の挿入: (Menu) [⇩] [⇩]

## 4 (M)

### ■ SMSを送信せずに保存: (Menu) [⇩]

#### おしらせ

- 電波状況や送信する文字の種類、相手の端末によっては、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- 発信者番号通知設定を「通知しない」にしても、SMS送信時は送信先に発信者番号が通知されます。
- 送信文字種が英語の場合、一部の記号(| ^ {} [] ~ ¥)を入力すると送信できる文字数が少なくなるため、最大文字数以下の文字数でも送信できない場合があります。
- 保存領域の空きが足りないとときや最大保存件数を超えるときは、SMSを作成できません。「未送信メール」から不要なiモードメール、SMSを削除してください。▶P190
- SMSを送信完了した場合でも、SMS受信に非対応の機種では正常にSMSを受信することはできません。
- 2in1のBナンバーではSMSを送信できません。
- 送信する文字種や送達通知を受け取るかは、あらかじめSMS設定で設定します。また、送達通知、有効期間の設定はSMSの作成開始後に変更することもできます。
- 送信が正常に終了したときは、SMSが「送信メール」内のフォルダに保存されます。保存領域の空きが足りないとときや最大保存件数を超えるときは、古い送信メールから順に消去されます。残しておきたい送信メールは保護してください。
- 送信に失敗したときはエラーメッセージが表示され、SMSが「未送信メール」の「未送信BOX」フォルダに保存されます。「未送信BOX」フォルダからSMSを編集・送信できます。▶P177
- 送達通知を「要求する」にして送信した場合、SMSが相手のFOMA端末に届いたことを知らせる送達通知が送られてきます。送達通知は「受信メール」に保存されます。

## SMSを受信したときは

SMS受信

- 最大保存件数▶P439

## 1 SMSを受信



受信完了(受信結果画面が表示され、メール着信音が鳴り、決定キーの照明が点灯/点滅)



- SMS受信中に[⇩]を押すと受信を中止できますが、状況によってはSMSを受信する場合があります。

## 2 ◎/1▶フォルダを選び◎▶SMSを選び◎

- 受信したSMSに返信(▶P180)したり、他の宛先に転送(▶P181)できます。

## おしらせ

- 受信結果画面は何も操作しないと約15秒間、メール着信設定の鳴動時間を15秒より長く設定しているときは着信音が鳴り終わるまで表示されます。
- iモードメール、メッセージR/F受信中やお預かりセンター接続中は、SMSを自動受信しません。SMS問合せを行ってください。
- 保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えるときは、未読以外の古い受信メールから順に消去されます。残しておきたい受信メールは保護してください。
  - ・未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯のときは、SMSの受信は中止され、画面にはやが表示されます。受信する場合、未読メールの内容表示、未読メールの既読メールへの変更、不要メールの削除、保護解除などを行う必要があります。
  - ・FOMAカードにSMSが最大件数(20件)保存されているときは「受信メール」に空きがあっても、SMSを受信できないことがあります。このとき、画面にはやが表示されます。FOMA端末に移動(●P208)するか、FOMAカード内のSMSを削除(●P208)してください。
- SMSに電話番号やURLが記載されている場合、そのSMSを最初に表示するとき、電話番号やURLが記述されている旨の注意が表示されます。SMSを表示するにはを押します。スキャン機能設定で、注意を表示しない設定もできます。●P436
- 受信したSMSに直接FOMAカードへの保存が指定されている場合は、直接FOMAカードに保存されます。ただし、FOMAカード内のSMSが20件に達している場合は、SMSを受信できません。不要なSMSを削除してから再度、SMS問合せを行ってください。
- 受信したSMSは「受信メール」に保存されます。
- mova端末から送信したショートメールは、FOMA端末ではSMSとして受信します。
- FOMA端末電話帳にメール着信設定のある相手からSMSを受信した場合、メール着信音、着信バイブレータ、決定キーの照明はFOMA端末電話帳の設定に従って動作します。
  - ・複数のSMSを同時に受信したときは、最後に受信したSMSの条件に従って動作します。
- ドコモ以外の海外通信事業者からSMSを受信した場合は、発信元のアドレスに自動的に「+」が付きます。電話帳に「+」を付けて登録していると、電話帳で登録している名前が表示されます。

## SMSがあるかを問い合わせる

SMS問合せ

圏外にいた間や電源を切っていた間などにSMSが届いていないかを問い合わせます。

- ・問い合わせ中は、決定キーの照明がレインボーで点灯します。設定は変更できません。
- ・電波状態のよい場所で操作してください。

### 1

## おしらせ

- SMS問合せを行っても、受信するまでに時間がかかる場合があります。

## SMSの設定を行う

SMS設定

通常はSMSC、アドレス、Type of Numberの設定を変更する必要はありません。

### 1

### 2 各項目を設定▶

送信文字種：

日本語または英語を選択。

- ・文字種により送信できる文字数が異なります。

送達通知：

送達通知の配信を設定。

有効期間：

相手が受信できないときに、SMSセンターで保管する期間を設定。

0日…一定時間経過後に再送しSMSセンターから削除します。

SMSC：

ドコモ以外のSMSサービスを受ける場合に設定。

その他…アドレス欄にアドレスを入力する場合に選択します(半角20文字まで入力可)。

Type of Number：

「international」「unknown」のいずれかを設定。

unknown…SMSCに「その他」を設定しアドレス欄に数字のみ、または「\*」「#」を含んだ番号を入力した場合に選択します。

## おしらせ

- SMSの作成画面からの操作：▶SMS設定
  - ・この場合には「送達通知」「有効期間」のみ設定でき、作成中のSMSにだけ有効です。
- 送信文字種、有効期間、SMSC、Type of Numberの設定は、FOMAカードに保存されます。

## SMSをFOMAカードに保存する

FOMAカード保存SMS

### FOMAカードに移動／コピーする

- 最大保存件数 ●P439
- 「未送信メール」のSMSは、FOMAカードに保存できません。
- 送信SMSを移動／コピーすると、対応する送達通知があれば、同時に「FOMAカード (UIM) 受信SMS」に移動／コピーされます。送達通知だけを移動／コピーすることはできません。

#### 例 1件移動／コピーするとき

1 [受信] [移動] / [コピー] フォルダを選び

2 SMSを選び [メニュー] [1] [2] ~ [3] [1]  
 ■ 複数移動／コピー: [メニュー] [1] [2] ~ [3] [1]  
 [2] SMSを選び [移動] [コピー]

### 3 はい

#### おしらせ

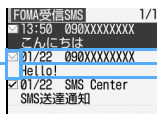
- 受信メール詳細画面、送信メール詳細画面からの操作: [メニュー] 移動／コピー ▶ FOMA カードへ移動／FOMA カードへコピー
- FOMAカードにSMSが20件保存されているときは移動／コピーできません。FOMAカードから不要なSMSを削除してください。
- 保護の設定はFOMAカードに移動／コピーされません。
- 2in1のBナンバーで受信したSMSをFOMAカードに移動／コピーすると、Aナンバーで受信したSMSとして保存されます。

## FOMAカード内のSMSを表示する

### 例 受信SMSを表示するとき

1 [受信] [未読] [既読] [1] [2]

FOMA受信SMS一覧画面では、SMSは2行で表示されます。

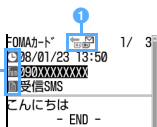


受信日時と発信元または宛先  
 本文の先頭または「SMS送達通知」「留守番 着信通知」のいずれか

- [受信] [未読] (返信可) [受信] [既読] (返信不可)
- [受信] [未読] (返信可) [受信] [既読] (返信不可)
- [受信] [未読] (返信可) [受信] [既読] (返信不可)

- 一覧の既読／未読のアイコンは、FOMAカード内のSMSを表示したかを示します。移動／コピー前の未読／既読の状態も引き継がれます。
- 受信日時には、当日の場合は時刻、当日以外の場合は日付が表示されます。
- 送信SMSを表示: [受信] [未読] [既読] [1] [2]

### 2 SMSを選び



- [受信] [未読] (返信可) [受信] [既読] (返信不可)
- [受信] [未読] (返信可) [受信] [既読] (返信不可)
- [受信] [未読] (返信可) [受信] [既読] (返信不可)

- 2 [日時] [宛先]
- [日時] [宛先] [日時] [宛先]
- [日時] [宛先] [日時] [宛先]

- 送達通知の発信元には「SMS Center」、音声電話の着信通知の発信元には「DoCoMo SMS」、テレビ電話の着信通知の発信元には「DoCoMo MSG」と表示されます。
- 送信SMSをFOMAカードに移動／コピーした場合、FOMAカード内の送信SMSから送信日時のデータが消去されます。ただし、送達通知のある送信SMSは送達通知の日時が表示されます。

#### おしらせ

- FOMAカード内のSMSから返信／転送、再送信などを行った場合、送信済みのSMSは、FOMA端末の「送信メール」に保存されます。

## FOMA端末に移動／コピーする

- 送信SMSを移動／コピーすると、対応する送達通知があれば、同時に「受信メール」に移動／コピーされます。送達通知だけを移動／コピーすることはできません。

### 例 1件移動／コピーするとき

1      ~ 

2 SMSを選び    / 

■ 複数移動／コピー :    

SMSを選び  

3   フォルダを選び   はい

### おしらせ

- FOMAカード内のSMS詳細画面からの操作 :   移動／コピー  本体へ移動／本体へコピー
- 保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超過するときは、移動／コピーできません。保護されていないSMSやiモードメールがあっても上書きされません。不要なSMS、iモードメールを削除してください。

## FOMAカード内のSMSを削除する

- 送信SMSを削除した場合、対応する送達通知がFOMAカード内にある場合は、同時に削除されます。

1     ~ 

2 SMSを選び   

■ 複数削除 :     SMSを選び  

■ 全件削除 :    端末暗証番号を入力

■ 送達通知の全件削除 :    端末暗証番号を入力

3 はい

### おしらせ

- FOMAカード内のSMS詳細画面からの操作 :   削除